

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	商工費		第1節	石巻独自の技術開発や新産業を創出する		()	
	2 目	商工業振興費		(4)	地域を支える商工業の振興を図る		()	
実施計画掲載ページ		P 39	中 事 業		自動車関連産業振興推進費			
事業コード		003-001-004-00151	事 業 名		自動車関連産業振興推進事業			
目的及び事業内容		石巻地域における産学官が連携し、自動車関連企業等の有機的なネットワークの形成や関連情報の共有化等を図りながら、地域企業の技術力の向上等に努めることにより、自動車関連産業への進出や取引の拡大を促進し、もって石巻地域の自動車関連産業の集積を図る。						
取組実績		<p>1 石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会</p> <p>(1) 自動車講演会①</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成29年4月12日 場所：石巻専修大学本館3階 会議室3 講師：石巻専修大学 理工学部教授 泉 正明 氏 演題：「身近なエネルギーの利用」 <p>(2) 工場等視察①</p> <ul style="list-style-type: none"> 視察日：平成29年5月25日 視察先：医療法人社団仁明会 介護老人保健施設第二恵仁ホーム 視察内容：施設見学、会社概要説明、質疑 <p>(3) みやぎ自動車産業振興協議会総会及び記念講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成29年5月25日 場所：仙台国際ホテル 講師：トヨタ自動車(Mid-size Vehicle Company MS製品企画チーフエンジニア 小西 良樹 氏 演題：「新型車C-HRの開発」 <p>(4) 工場等視察②</p> <ul style="list-style-type: none"> 視察日：平成29年6月23日 視察先：南島金商店 視察内容：工場見学、会社概要説明、質疑 <p>(5) 自動車講演会②</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成29年10月20日 場所：石巻専修大学2号館 2101教室 講師：豊田中央研究所 梅山 光広 氏 演題：「エコ車開発の現状と将来」 <p>(6) 工場等視察③</p> <ul style="list-style-type: none"> 視察日：平成30年1月18日 視察先：仙台国際センター 視察内容：「産学官連携フェア2018みやぎ」視察 <p>(7) 工場等視察④</p> <ul style="list-style-type: none"> 視察日：平成30年2月10日 視察先：夢メッセみやぎ 視察内容：「東北モーターショーin仙台2018」視察 <p>2 IM(石巻マン)プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車関連産業集積部会との共催事業 <p>3 第3回ものづくりトップマネジメントセミナーin石巻</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成30年1月26日 場所：石巻市水産物地方卸売市場2階 見学者研修室 講師：マツダ㈱パワートレイン開発本部パワートレイン企画部 小笠原 徹 氏 東京大学先端科学技術研究センター研究顧問 西岡 潔 氏 開催内容：自動車関連の講演及び連携セッション 						
成 果		石巻地域における産学官が連携し、自動車関連企業等の有機的なネットワークの形成や関連情報の共有化等を図りながら、地域企業の技術力が向上してきている。IMプロジェクトにおいては、EVコンパート車の制作の他、異業種への自動車関連技術等の応用を目指し、介護用ストレッチャーの改良及び銀鮭の活き締め機器の開発等に取り組んだ他、工場見学等を通じて業種を超えたネットワークの形成や、石巻地域のものづくり産業発展に寄与するような活動が行われた。						
成果に係る評価		石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会をはじめ、IMプロジェクトの活動を積極的に支援することで、自動車関連産業への参入及び取引拡大に寄与する研修事業が実施されるなど、一定の成果を上げている。今後も、様々な業種の工場視察や講演会の聴講等を通じて、業務改善や新規事業の創設等に繋げ、自動車関連産業への参入及び取引拡大に向けた取組を積極的に支援していく必要がある。 なお、IMプロジェクトについては、設立当初の目的を達成できたことから、平成30年4月27日付けで発展的解散となった。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	1,000,000		300,000					300,000

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																												
	1 項	商工費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																												
	2 目	商工業振興費		()			(1)	被災者への生活支援																																												
実施計画掲載ページ		P 173	中 事 業		消費者行政対策費・消費者行政活性化事業費																																															
事業コード		002-101-003-00358	事 業 名		消費者行政対策事業																																															
目的及び事業内容		消費生活における安全・安心の確保のため、消費生活相談員を配置して消費者被害の未然防止と救済に取り組むほか、自立した消費者の育成を図るため、消費者教育と消費生活に関する啓発を推進する。また、消費者行政の強化を図るため、消費生活相談体制の強化・充実を図っており、消費者被害の防止とともに、市民の消費生活に関する安心確保に努める。																																																		
取組実績		<p>1 ラジオ石巻による啓発</p> <p>週3回(月・木曜日午後5時15分頃、金曜日午前8時25分頃)、2分程度の放送で悪質商法の手口の紹介や被害防止の注意喚起を行った。</p> <p>2 石巻かほく新聞に記事掲載</p> <p>毎月第4金曜日、5段1/4スペースで事例を通じた消費者被害の注意喚起を行った。</p> <p>3 消費者講演会</p> <p>主に高齢者・障がい者を対象とした消費者被害の現状と対応について、弁護士を講師とした被害防止講演会を開催した。(参加人数：35名)</p> <p>4 児童を対象とした金銭学習</p> <p>石巻市立ふたば保育所 年長児童18名対象</p> <p>「おかわはだいじにつかおうね」消費生活相談員が講師となり学習会を開催した。</p> <p>5 出前講座の開催</p> <p>高齢者が巻き込まれやすい事例を盛り込んだ講座を6回開催した。(参加人数：233名)</p> <p>福祉職員向け講座を1回開催した。(参加人数：20名)</p> <p>6 啓発グッズの作成と配布</p> <p>宮城県警より特殊詐欺注意報が平成29年11月22日に発令されたことより、特殊詐欺被害防止啓発用グッズ「だまされないうで 振り込み詐欺にご用心」通帳ポーチを作成した。各地域包括支援センターに依頼し、65歳以上の支援が必要な方々に配布した。(1,000個)</p>																																																		
成 果		消費生活相談員の配置により、消費者からの相談に迅速かつ適切な対応を行うとともに、情報資料等の提供により、消費者への啓発に寄与した。																																																		
		<p>1 平成29年度消費生活相談実績</p> <p>消費生活相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金融・保険</th> <th>通信・運輸</th> <th>リース・賃貸</th> <th>工事・建築</th> <th>その他</th> <th>相談件数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>157件</td> <td>215件</td> <td>89件</td> <td>36件</td> <td>587件</td> <td>1,084件</td> </tr> </tbody> </table> <p>処理結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>助言</th> <th>情報提供</th> <th>他の機関紹介</th> <th>斡旋解決</th> <th>斡旋不調</th> <th>処理不能</th> <th>処理不要</th> <th>翌年度繰越</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>733件</td> <td>134件</td> <td>83件</td> <td>123件</td> <td>4件</td> <td>1件</td> <td>5件</td> <td>1件</td> <td>1,084件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 相談件数推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,365件</td> <td>1,055件</td> <td>1,053件</td> <td>1,142件</td> <td>1,063件</td> <td>937件</td> <td>1,084件</td> </tr> </tbody> </table>							金融・保険	通信・運輸	リース・賃貸	工事・建築	その他	相談件数合計	157件	215件	89件	36件	587件	1,084件	助言	情報提供	他の機関紹介	斡旋解決	斡旋不調	処理不能	処理不要	翌年度繰越	合計	733件	134件	83件	123件	4件	1件	5件	1件	1,084件	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	1,365件	1,055件	1,053件	1,142件	1,063件	937件	1,084件
金融・保険	通信・運輸	リース・賃貸	工事・建築	その他	相談件数合計																																															
157件	215件	89件	36件	587件	1,084件																																															
助言	情報提供	他の機関紹介	斡旋解決	斡旋不調	処理不能	処理不要	翌年度繰越	合計																																												
733件	134件	83件	123件	4件	1件	5件	1件	1,084件																																												
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																														
1,365件	1,055件	1,053件	1,142件	1,063件	937件	1,084件																																														
成果に係る評価		架空請求やワンクリック詐欺等の特殊詐欺、ネット通販トラブル被害が増加しており、全体相談件数の4割が60歳以上の高齢者が占めている。各年齢層に合わせたきめ細かい広報・啓発活動を行っているが契約形態が複雑で勧誘方法が巧妙になっており、相談件数が平成28年度比115.7%と増加傾向にある。平成30年度においても平成29年度と同様の傾向にあり、消費者被害の未然防止を図るためにも、啓発及び相談業務の質の向上を図り、事業を継続する必要がある。																																																		
(単位：円)																																																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																												
	11,326,000		10,144,547		6,720,241			3,424,306																																												

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	()																																											
	1 項	商工費		第 節		()																																											
	2 目	商工業振興費		()		()																																											
実施計画掲載ページ			中 事 業	商工業振興対策費																																													
事業コード			事 業 名	商業団体支援事業																																													
目的及び事業内容		市内における商工業の総合的な発展による地域経済の活性化を図るため、これを担う重要な組織である商工会議所や商工会に対して補助金を交付し、健全な運営を支援する。																																															
取 組 実 績		<p>1 商工業振興対策事業費補助金 3,000,000円 既存産業の振興育成、中心市街地活性化に係る各種事業等に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>2 中小企業振興対策事業費補助金 3,000,000円 中小企業相談所における経営改善普及事業（巡回相談、窓口相談等による金融、経営等の指導育成事業）に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>3 商工会事業費補助金 22,098,000円 各地域の小規模事業者の経営改善普及事業、一般指導事業に対する各商工会への補助 (1) 石巻市牡鹿稲井商工会 3,964,000円 (2) 石巻かほく商工会 9,334,000円 (3) 河南桃生商工会 8,800,000円</p> <p>平成28年度に3商工会の補助金算出根拠※を明確にし、平成29年度から5年かけて調整することとしている。 ※①会員割単価（会員の指導及び福利厚生等にかかる経費を3商工会の全会員数で按分）に各商工会の会員数を乗じた数値 ②運営費割単価（商工会の運営にかかる経費を3商工会の全職員数で按分）に各商工会の職員数を乗じた数値 ①+②の合計を算出根拠として調整する</p>																																															
成 果		<p>商工会議所及び3商工会が経営指導員による巡回指導や窓口相談等を実施することにより、個々の事業者の経営課題に向き合った的確なアドバイスが行われ、地域経済の活性化及び販路開拓支援を図ることができた。</p> <p>※平成29年度の商工会議所・商工会会員数及び指導件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>石巻 商工会議所</th> <th>牡鹿 稲井商工会</th> <th>石巻 かほく商工会</th> <th>河南 桃生商工会</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末会員数</td> <td>2,244 人</td> <td>290 人</td> <td>472 人</td> <td>492 人</td> <td>3,498 人</td> </tr> <tr> <td>指導件数</td> <td>5,813 件</td> <td>1,970 件</td> <td>4,008 件</td> <td>1,966 件</td> <td>13,757 件</td> </tr> <tr> <td>巡回指導件数</td> <td>1,927 件</td> <td>820 件</td> <td>2,300 件</td> <td>883 件</td> <td>5,930 件</td> </tr> <tr> <td>窓口指導件数</td> <td>2,993 件</td> <td>1,080 件</td> <td>1,554 件</td> <td>975 件</td> <td>6,602 件</td> </tr> <tr> <td>集団指導件数</td> <td>605 件</td> <td>0 件</td> <td>23 件</td> <td>65 件</td> <td>693 件</td> </tr> <tr> <td>個別指導件数</td> <td>288 件</td> <td>70 件</td> <td>131 件</td> <td>43 件</td> <td>532 件</td> </tr> </tbody> </table>							石巻 商工会議所	牡鹿 稲井商工会	石巻 かほく商工会	河南 桃生商工会	合計	年度末会員数	2,244 人	290 人	472 人	492 人	3,498 人	指導件数	5,813 件	1,970 件	4,008 件	1,966 件	13,757 件	巡回指導件数	1,927 件	820 件	2,300 件	883 件	5,930 件	窓口指導件数	2,993 件	1,080 件	1,554 件	975 件	6,602 件	集団指導件数	605 件	0 件	23 件	65 件	693 件	個別指導件数	288 件	70 件	131 件	43 件	532 件
	石巻 商工会議所	牡鹿 稲井商工会	石巻 かほく商工会	河南 桃生商工会	合計																																												
年度末会員数	2,244 人	290 人	472 人	492 人	3,498 人																																												
指導件数	5,813 件	1,970 件	4,008 件	1,966 件	13,757 件																																												
巡回指導件数	1,927 件	820 件	2,300 件	883 件	5,930 件																																												
窓口指導件数	2,993 件	1,080 件	1,554 件	975 件	6,602 件																																												
集団指導件数	605 件	0 件	23 件	65 件	693 件																																												
個別指導件数	288 件	70 件	131 件	43 件	532 件																																												
成果に係る評価		中小企業の経営改善普及事業を実施することにより、地域経済の発展や商店街の活性化が図られた。加えて、被災した企業・商店街の復興や復旧には、経営指導員による相談・指導活動等が不可欠であるため、事業を継続する必要がある。																																															
(単位：円)																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																											
	28,100,000	28,098,000				28,098,000																																											

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 3 章	復興計画	()																																							
	1 項	商工費		第 7 節		()																																							
	2 目	商工業振興費		(1)		()																																							
実施計画掲載ページ		P 50	中 事 業	商工業振興対策費																																									
事業コード		003-007-001-01052	事 業 名	商店街再生加速化支援事業																																									
目的及び事業内容		東日本大震災による環境の変化や少子高齢化などの社会問題に対応した持続的、発展的な商店街にしていくため、商店街再生加速化計画の策定や共同施設の整備、研修、イベント等商店街団体等が行う活性化事業に対して補助金を交付する（最大3年間）。																																											
取 組 実 績		<p>平成29年度補助金額 1,787,732円 (石巻かほく商工会 747,077円、立町大通り商店街振興組合 1,040,655円)</p> <p>1 補助実施事業者 石巻かほく商工会 (1) 平成29年度（3年目）取組実績 ア 地域コミュニティの場としての商店街活動 イ 地域文化・情報発信事業 (2) 商店街再生加速化支援事業費補助金実績額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金（宮城県）</td> <td>3/6</td> <td>5,000,000円</td> <td>300,000円</td> <td>448,246円</td> </tr> <tr> <td>補助金（石巻市）</td> <td>2/6</td> <td>3,333,000円</td> <td>200,000円</td> <td>298,831円</td> </tr> <tr> <td>自己資金</td> <td>1/6</td> <td>1,667,000円</td> <td>107,708円</td> <td>149,416円</td> </tr> <tr> <td>総事業費合計</td> <td></td> <td>10,000,000円</td> <td>607,708円</td> <td>896,493円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 補助実施事業者 立町大通り商店街振興組合 (1) 平成29年度（1年目）取組実績 ア イーリス立町アクションプランの作成 イ 立町開運商店街スタンプラリーの企画、実施 (2) 商店街再生加速化支援事業費補助金実績額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金（宮城県）</td> <td>3/6</td> <td>624,393円</td> </tr> <tr> <td>補助金（石巻市）</td> <td>2/6</td> <td>416,262円</td> </tr> <tr> <td>自己資金</td> <td>1/6</td> <td>208,132円</td> </tr> <tr> <td>総事業費合計</td> <td></td> <td>1,248,787円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※補助金制度の概要口 ○補助率・・・県3/6（市2/6、実施者負担1/6） ○補助限度額・・・3年間で19,000千円（ハード事業10,000千円、ソフト事業3,000千円×3年） ○補助事業者・・・商工会議所、商工会、商店街振興組合等</p>							H27	H28	H29	補助金（宮城県）	3/6	5,000,000円	300,000円	448,246円	補助金（石巻市）	2/6	3,333,000円	200,000円	298,831円	自己資金	1/6	1,667,000円	107,708円	149,416円	総事業費合計		10,000,000円	607,708円	896,493円		H29	補助金（宮城県）	3/6	624,393円	補助金（石巻市）	2/6	416,262円	自己資金	1/6	208,132円	総事業費合計		1,248,787円
	H27	H28	H29																																										
補助金（宮城県）	3/6	5,000,000円	300,000円	448,246円																																									
補助金（石巻市）	2/6	3,333,000円	200,000円	298,831円																																									
自己資金	1/6	1,667,000円	107,708円	149,416円																																									
総事業費合計		10,000,000円	607,708円	896,493円																																									
	H29																																												
補助金（宮城県）	3/6	624,393円																																											
補助金（石巻市）	2/6	416,262円																																											
自己資金	1/6	208,132円																																											
総事業費合計		1,248,787円																																											
成 果		かほく商工会においては、イベント実施やプロモーション事業により、商店街に対して平時に比べ多くの集客が得られ、商店街個店利用者の増加が図られた。立町大通り商店街振興組合においては、平成30年度以降に行う事業について勉強会を行い計画を策定することにより、事業に向けて準備が図られた。																																											
成果に係る評価		かほく商工会においては、本補助金を活用し、街路灯整備の「ハード面」とイベント実施による商店街への顧客誘導の「ソフト面」の両面において、商店街の活性化に繋がる事業展開が図られた。立町大通り商店街振興組合においては、平成29年度に策定した事業計画に基づいた平成30年度以降の事業展開に向け、補助を継続していく必要がある。																																											
(単位：円)																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																							
	2,043,000	1,787,732	1,072,639			715,093																																							

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																	
	1 項	商工費		第 節			()																	
	2 目	商工業振興費		()			()																	
実施計画掲載ページ			中 事 業	物産振興対策費																				
事業コード			事 業 名	物産PR・イベント事業																				
目的及び事業内容		<p>・県外各地で開催されるイベント等の場において、石巻市の観光、イベントPRを実施し、誘客を図る。</p> <p>・地場産品の紹介や現地での販売により販路拡大を促進し、地場産業の振興を図る。</p>																						
取組実績		<p>石巻市の特産品のPR及び販売促進を図った。</p> <p>1 観光PR等実施先</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>場所</th> <th>開催日</th> <th>入込数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>谷地どんが祭り(海鮮焼き、缶詰、乾物など)</td> <td>山形県河北町</td> <td>9/16~9/18</td> <td>99,000</td> </tr> <tr> <td>海の市(海鮮焼き、かき鍋、市内物産品等販売)</td> <td>秋田県湯沢市</td> <td>10/21~10/22</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>ひたちなか市産業交流フェア(石巻やきそば、わかめ、こんぶ等販売)</td> <td>茨城県ひたちなか市</td> <td>11/4~11/5</td> <td>29,000</td> </tr> </tbody> </table>							名称	場所	開催日	入込数(人)	谷地どんが祭り(海鮮焼き、缶詰、乾物など)	山形県河北町	9/16~9/18	99,000	海の市(海鮮焼き、かき鍋、市内物産品等販売)	秋田県湯沢市	10/21~10/22	3,000	ひたちなか市産業交流フェア(石巻やきそば、わかめ、こんぶ等販売)	茨城県ひたちなか市	11/4~11/5	29,000
名称	場所	開催日	入込数(人)																					
谷地どんが祭り(海鮮焼き、缶詰、乾物など)	山形県河北町	9/16~9/18	99,000																					
海の市(海鮮焼き、かき鍋、市内物産品等販売)	秋田県湯沢市	10/21~10/22	3,000																					
ひたちなか市産業交流フェア(石巻やきそば、わかめ、こんぶ等販売)	茨城県ひたちなか市	11/4~11/5	29,000																					
成 果		<p>観光協会等と連携し、友好都市や姉妹都市等で開催される県外物産展などへ参加し、地場産品を広く宣伝し販売促進を行うとともに、イベントにあわせパンフレットの配布やイベントの告知などの観光PRを行い、地域産業の振興を推進した。</p> <p>また、イベントによっては報道機関等とタイアップした宣伝活動を展開できたことから、効果的な観光PRとともに販路の拡大につながり、地域経済の活性化と地場産業の振興が図られた。</p>																						
成果に係る評価		<p>本事業により、地場産品の宣伝による販路拡大の促進と、観光PRを通じて他地域における石巻市の知名度を向上させることは本市の産業振興にもつながることから、今後も積極的にPR活動を実施し、地域産業の活性化を推進していく。</p> <p>今後も本市の豊富な観光資源を前面に押し出したプロモーションを展開するため、新聞やテレビ等報道機関を媒体とした情報発信に留まらず、これまで以上にSNS等を活用した広報展開を図るなど、性別・年代・趣向に合わせた幅広いPR展開が必要である。</p>																						
(単位:円)																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
	3,039,000	1,864,029				1,864,029																		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()																
	1 項	商工費		第 1 節	地域の風土に根ざした魅力や資源を守り育てる		()																
	2 目	商工業振興費		(1)	個性ある地域をつくる		()																
実施計画掲載ページ			P116	中 事 業	物産振興対策費																		
事業コード		006-001-001-00155	事 業 名	伝統技術継承支援事業(伝統工芸品支援事業)																			
目的及び事業内容		<p>・年次計画を柱に実施される事業活動への支援を行い、地場産業の振興を図る。</p> <p>・後継者に対する技術指導をはじめ、伝統工芸品の販路開拓や、販路の拡大、各種展示会や物産展に参加し、伝統工芸品のPR事業を実施する。</p>																					
取組実績		<p>雄勝硯、雄勝石工芸品のPR、販路拡大など振興事業を実施した。</p> <p>1 共同事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品の共同販売・原材料の共同購買 <p>2 共同検査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者へよりよい製品を提供するため、共同販売用製品の検査を実施 2回 ・後継者への指導、商品の検品 <p>3 共同広告事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 統一した広告宣伝の実施 ・雄勝硯パンフレット作成 5,000部 ・雄勝硯包装紙作成 2,000枚 <p>4 伝統的工芸品産業振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種展示会・物産展への参加 ・県外物産展における実演・販売、硯や雄勝石工芸品の展示販売 15回 ・雄勝石を利用したフォトフレームの作成ワークショップ開催 2回 <p>5 教育情報提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合員の技術向上を目的とした技術研修会 2回 																					
成 果		<p>需要開拓事業</p> <p>東京都 2回(足立伝統工芸品展、豊島区全国伝統的工芸品展WAZA2018)</p> <p>福島県 1回(第31回ふるさと会津工人まつり)</p> <p>熊本県 1回(東北の工芸支援展)</p> <p>県内 11回(蔵のまち むらた工芸品展 ほか10カ所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動(PR)回数</td> <td>17回</td> <td>12回</td> <td>16回</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>活動(PR)日数</td> <td>81日</td> <td>83日</td> <td>106日</td> <td>115日</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	H26	H27	H28	H29	活動(PR)回数	17回	12回	16回	15回	活動(PR)日数	81日	83日	106日	115日
区 分	H26	H27	H28	H29																			
活動(PR)回数	17回	12回	16回	15回																			
活動(PR)日数	81日	83日	106日	115日																			
成果に係る評価		<p>雄勝石産業の振興を図るため組合の事業基盤の強化に努めるとともに、事業承継を円滑に行うために後継者育成を実施し、県内外において雄勝硯や石工芸品等の需要拡大を目的とした展示、販売を行っている。</p> <p>また、県内外での物産展等へ積極的に参加し、雄勝硯パンフレットの配布など販路拡大のPR活動を行ったほか、雄勝石を使用したフォトフレームのワークショップを開催し、手作りの技と伝統文化に接する機会を提供することが出来た。</p> <p>同時に雄勝地区の復興状況と、硯産地としての復旧状況もPRすることが出来た。</p>																					
(単位:円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	1,500,000	1,500,000				1,500,000																	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	商工費		第4節	魅力的な農林業を確立する		()	
	2 目	商工業振興費		(2)	安定的な農業経営対策を推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 47	中 事 業		商工業振興費			
事業コード		003-004-002-01066	事 業 名		地域の宝研究開発事業			
目的及び事業内容		<p>本市の特産品となりうる新しい農産物の実証実験や埋もれている農産資源を発掘するための研究開発等を行う。</p> <p>1 東北地方であまり栽培されていないオリーブの栽培実験を行い、栽培技術の習得と生産体制の確立を目指す。</p> <p>2 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施する。</p> <p>3 北限オリーブ研究会を設立し、推進体制の強化を図る。</p> <p>4 オリーブの栽培実験地(実証圃)を拡張する。</p>						
取組実績		<p>1 新たな果樹「オリーブ」栽培実験 (1) 北上に1,150本の定植の業務を発注。平成29年度繰越事業で4月以降で定植する(実証圃の拡張) (2) 栽培技術を確立するため、先進地より講師を招き栽培講習会を実施した。 (3) 先進地である香川県小豆島及び三豊市へ視察2回(経営農園、加工所、商品販売等。) (4) 宮城県農業改良普及センターと協力して、病害虫予防及び駆除について研究した。</p> <p>2 石巻市北限オリーブ研究会の運営 (1) 栽培技術生産部会・特産品開発6次産業化部会・震災復興活用部会それぞれ部会を開催。いしのまき復興マラソンでのオリーブ冠の提供をはじめ、未来石巻市政コンテストにもオリーブ冠を提供した。</p> <p>3 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施 (1) J A いしのまきが仙台市で開催した和牛能力共進会にて販路開拓事業を実施。 (2) 同じく J A いしのまきが、仙台市内をはじめ県内の飲食店にて販路開拓事業を実施。</p>						
成 果		<p>1 新たな果樹「オリーブ」栽培実験 (1) 植栽したオリーブが枯死することなく越冬することが確認できた。 (2) 実施した栽培技術講習会により、季節ごとの栽培技術の習得ができた。 (3) 先進地視察により、生育状況の違いや、6次産業化を含めた経営の方向性を研修できた。 (4) 県農業改良普及センターと協力して、圃場に生息する害虫や病気が確認できた。</p> <p>2 石巻市北限オリーブ研究会 各部会を通し、オリーブ冠の作成による P R や、部会の中でも1,500本記念植樹に向けた話題を盛り込み、今後の研究会での協力・協調体制を強めた。</p> <p>3 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施 (1) 仙台市で開催された全国和牛能力共進会へ出店し、全国へ石巻産農畜産物の P R ができた。 (2) 仙台市内をはじめ県内の飲食店でメニューに取り入れてもらい、石巻産農産物の P R ができた。</p>						
成果に係る評価		<p>1 新たな果樹「オリーブ」栽培実験 (1) オリーブの越冬を全地区で実証できた。3地区で、約4.7kgの収穫があった。定植から年数を重ね収穫量も増えている。 (2) 植栽本数が3倍に増えるので、今後は害虫生息数調査箇所を増やしていきたい。</p> <p>2 石巻市北限オリーブ研究会 現在は栽培技術生産部会中心の活動だが、特産品開発6次産業化部会では商品化に向けた研究を、震災復興活用部会ではスポーツ分野以外でもオリーブ冠等を活用した P R 活動を活性化していきたい。</p> <p>3 特産品など地場農産物の販路開拓事業を実施 事業の継続性が重要である。販路開拓は生産の維持発展に重要であり今後も積極的に呼びかける。</p>						
(単位:円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	44,120,000		42,707,063			25,600,000	13,000,000	4,107,063

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																									
	1 項	商工費		第 節			()																									
	3 目	観光費		()			()																									
実施計画掲載ページ			中 事 業		観光振興対策費																											
事業コード			事 業 名		観光 P R 事業																											
目的及び事業内容		<p>新鮮な海産物に代表される四季折々の食材や美しい自然など、本市の豊富な観光資源を積極的に情報提供することで、誘客を促進し、観光客の入込数の増加と地域経済の活性化を図る。</p>																														
取組実績		<p>1 観光パンフレット等を作成・配布し観光の P R に努めた。</p> <p>2 観光及び物産振興を推進している(一社)石巻観光協会に対し、事業費及び運営費の一部を補助し、パンフレットの作成や地域間交流事業など、観光宣伝事業を展開した。</p> <p>3 石ノ森美術館を活用し、観光振興及び交流人口増を目的とした各種事業を展開した。</p> <p>4 仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーンにおいて、県等関係機関と連携を図り、パンフレットやポスターの作成、キャラバン等を行い誘客 P R を行った。</p> <p>5 イベント等に参加し、観光 P R に努めた。</p> <p>6 三陸復興国立公園協会で、パンフレットを作成し、首都圏 P R キャラバン等を行った。</p> <p>7 宮城県国際観光テーマ地区推進協議会とともに、台湾での東北旅行推進イベントに参加し本市の P R を行った。また、インバウンド対応の案内看板を石巻駅前と日和山に設置した。</p> <p>8 石巻～仙台間運行の高速バスに、マンガ素材のラッピングを行い、観光 P R を継続実施した。</p> <p>9 日和山公園の桜の開花にあわせ観桜期間を設定し、来園者への対応を実施した。 期間：平成29年4月12日～4月20日、入込者数：9,600人</p> <p>10 石巻観光物産情報センターの廃止に伴い、石巻駅前での案内機能を維持するため、市役所1階にて観光 P R 事業を委託実施した。 期間：平成30年1月4日～3月31日、来場者：33,700人</p> <p>観光 P R 等実施先</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>場所</th> <th>開催日</th> <th>入込数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>函館キャラバン</td> <td>函館駅、函館葛屋書店(パンフ配布1,600部)</td> <td>8/9～10</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>首都圏 P R キャラバン</td> <td>旅行会社(J T B、びゅうトラベル等)</td> <td>11/15～17</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>日本東北遊楽日2017 だいきず♡東北</td> <td>台湾・台北</td> <td>12/7～11</td> <td>124,726</td> </tr> <tr> <td>大宜味村まつり(焼き牡蠣、さんまのつみれ汁等販売)</td> <td>沖縄県大宜味村</td> <td>1/19～1/20</td> <td>4,417</td> </tr> <tr> <td>ツールド東北応「縁」マルシェ in 有楽町(缶詰、乾物等販売)</td> <td>東京都千代田区</td> <td>3/3～3/4</td> <td>4,200</td> </tr> </tbody> </table>							名称	場所	開催日	入込数(人)	函館キャラバン	函館駅、函館葛屋書店(パンフ配布1,600部)	8/9～10	-	首都圏 P R キャラバン	旅行会社(J T B、びゅうトラベル等)	11/15～17	-	日本東北遊楽日2017 だいきず♡東北	台湾・台北	12/7～11	124,726	大宜味村まつり(焼き牡蠣、さんまのつみれ汁等販売)	沖縄県大宜味村	1/19～1/20	4,417	ツールド東北応「縁」マルシェ in 有楽町(缶詰、乾物等販売)	東京都千代田区	3/3～3/4	4,200
名称	場所	開催日	入込数(人)																													
函館キャラバン	函館駅、函館葛屋書店(パンフ配布1,600部)	8/9～10	-																													
首都圏 P R キャラバン	旅行会社(J T B、びゅうトラベル等)	11/15～17	-																													
日本東北遊楽日2017 だいきず♡東北	台湾・台北	12/7～11	124,726																													
大宜味村まつり(焼き牡蠣、さんまのつみれ汁等販売)	沖縄県大宜味村	1/19～1/20	4,417																													
ツールド東北応「縁」マルシェ in 有楽町(缶詰、乾物等販売)	東京都千代田区	3/3～3/4	4,200																													
成 果		<p>・本市のさらなる認知度向上のため、観光協会等の関係団体と連携して観光施設の P R を行った。</p> <p>・各種イベントの参加及び地域間交流事業を活用し、観光施設の P R に合わせて地場産品の紹介宣伝を行うとともに、市内で開催するイベント紹介など観光宣伝事業を展開し、観光・物産の振興を図った。</p> <p>・国内のイベント以外に台湾での観光 P R を行い、インバウンドの誘客を図った。</p>																														
成果に係る評価		<p>本事業により、観光 P R を通じて他地域における石巻市の知名度を向上させることは本市の産業振興にもつながるため、今後も積極的に実施し、地域産業の活性化を推進することとした。</p> <p>また、これまで国内を中心にプロモーション活動を実施してきたが、今日のインバウンド需要の重要性を鑑み、台湾等アジア圏域の需要にも取り込むべく、積極的な観光物産 P R を進めていく必要があることから、宮城県国際観光テーマ地区推進協議会と連携し、観光動態の分析・把握により、具体的な観光 P R 戦略を打ち出していくこととした。</p>																														
(単位:円)																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	22,608,000		21,347,216				2,595,532	18,751,684																								

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を生かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																																									
	1 項	商工費		第7節	年間を通して観光客が訪れえることによりにぎわいを創出する		()																																									
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		()																																									
実施計画掲載ページ		P51	中 事 業		観光振興対策費																																											
事業コード		003-007-001-00159	事 業 名		まつりイベント事業																																											
目的及び事業内容																																																
各種祭りイベントの開催を支援することにより、地場産業の振興、地域伝統文化の継承保存及び地域住民の融和とコミュニティの形成による地域活性化を図る。あわせて、交流人口の増加による地域経済の活性化を推進する。																																																
取組実績																																																
各まつりイベント実行委員会に対して補助金・負担金を交付し、事業の実施に当たっては実行委員会等への支援を行った。																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻川開き祭り</td> <td>7/31～8/1</td> <td>195,000人</td> <td>7,000,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>5/28</td> <td>12,000人</td> <td>1,700,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン渡波市民夏祭り</td> <td>8/14</td> <td>3,500人</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>サマーフェスティンがほく</td> <td>8/6</td> <td>9,000人</td> <td>2,100,000円</td> </tr> <tr> <td>かほく産業まつり</td> <td>10/29</td> <td>1,000人</td> <td>1,100,000円</td> </tr> <tr> <td>かなん市民まつり</td> <td>11/3</td> <td>9,200人</td> <td>1,900,000円</td> </tr> <tr> <td>ものうふれあい祭り</td> <td>9/9</td> <td>15,000人</td> <td>4,150,000円</td> </tr> <tr> <td>牡鹿鯨まつり</td> <td>8/6</td> <td>8,000人</td> <td>5,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>252,700人</td> <td>23,150,000円</td> </tr> </tbody> </table>									イベント名称	開催日	入込数	補助金	石巻川開き祭り	7/31～8/1	195,000人	7,000,000円	サン・ファン祭り	5/28	12,000人	1,700,000円	サン・ファン渡波市民夏祭り	8/14	3,500人	200,000円	サマーフェスティンがほく	8/6	9,000人	2,100,000円	かほく産業まつり	10/29	1,000人	1,100,000円	かなん市民まつり	11/3	9,200人	1,900,000円	ものうふれあい祭り	9/9	15,000人	4,150,000円	牡鹿鯨まつり	8/6	8,000人	5,000,000円	計		252,700人	23,150,000円
イベント名称	開催日	入込数	補助金																																													
石巻川開き祭り	7/31～8/1	195,000人	7,000,000円																																													
サン・ファン祭り	5/28	12,000人	1,700,000円																																													
サン・ファン渡波市民夏祭り	8/14	3,500人	200,000円																																													
サマーフェスティンがほく	8/6	9,000人	2,100,000円																																													
かほく産業まつり	10/29	1,000人	1,100,000円																																													
かなん市民まつり	11/3	9,200人	1,900,000円																																													
ものうふれあい祭り	9/9	15,000人	4,150,000円																																													
牡鹿鯨まつり	8/6	8,000人	5,000,000円																																													
計		252,700人	23,150,000円																																													
成 果																																																
各まつりイベント事業の開催により、観光客誘致、地場産業のPR等による地域活性化、地域文化の継承と郷土意識の向上、地域住民間の融和が図られた。 なお、牡鹿鯨まつりについては、平成29年度から鮎川地区以外の牡鹿地域内小中学生の参加や鯨のアレンジ料理の提供、震災後初再開となる打ち上げ花火を拡大実施したことにより、牡鹿半島地域のにぎわいが創出され地域振興が図られた。																																																
成果に係る評価																																																
各まつりイベント事業の開催により誘客が推進され、交流人口の増加と地域住民と観光客など多くの人々とのつながりを持つことができ、地域活性化が推進されている。 また、地域に伝承する祭事等を活用したイベントの開催により、伝統文化継承などの意識向上にもつながることから、イベントの開催を果す役割は非常に大きい。																																																
(単位：円)																																																
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																												
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																									
		23,350,000	23,150,000			11,150,000	12,000,000																																									

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																												
	1 項	商工費		第 節			()																												
	3 目	観光費		()			()																												
実施計画掲載ページ			中 事 業		サン・ファン・パウティスタパーク運営費																														
事業コード			事 業 名		サン・ファン・パウティスタパーク管理事業																														
目的及び事業内容																																			
サン・ファン・パウティスタパークの適正な維持管理を図るとともに、市民の文化活動の向上と憩いの場を提供し、さらに観光拠点として地域活性化及び地域振興の推進に寄与する。																																			
取組実績																																			
1 指定管理者 公益財団法人慶長遣欧使節船協会 2 指定管理料 40,000,000円 3 指定管理期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日 4 事業内容 (1) 観光情報の提供 (2) パーク内行為許可業務 (3) 各種設備機器保安・保守業務 5 利用者数 (人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パーク来園者数</td> <td>91,509</td> <td>134,621</td> <td>118,148</td> <td>99,906</td> <td>86,094</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン館入館者数</td> <td>30,746</td> <td>44,928</td> <td>48,614</td> <td>26,418</td> <td>31,886</td> </tr> </tbody> </table> 6 機能復旧調査及び特殊建築物等定期点検調査業務 (1) 履行期間 平成29年11月17日～平成30年2月28日 (2) 委託料 864,000円 (3) 概要 竣工後20年以上経過しているサン・ファン・パウティスタパークの劣化度及び修繕必要箇所を調査するため実施した。 また、併せて立体駐車場部分の特殊建築物等定期点検調査を実施した。									年度	H25	H26	H27	H28	H29	パーク来園者数	91,509	134,621	118,148	99,906	86,094	サン・ファン館入館者数	30,746	44,928	48,614	26,418	31,886									
年度	H25	H26	H27	H28	H29																														
パーク来園者数	91,509	134,621	118,148	99,906	86,094																														
サン・ファン館入館者数	30,746	44,928	48,614	26,418	31,886																														
成 果																																			
隣接する宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)との一体的な管理運営により、相互の施設の魅力や集客力の向上を効率的に実施し、安定した管理運営が図られた。 また、民間主催の各種イベント会場の貸出に留まらず、積極的に事業協力するなど、地域の活性化や賑わいの創出などの利用促進にも努めた。 ○サン・ファン・パウティスタパークを会場とした主なイベント <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>来場者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サン・ファン・パウティスタライトアップ</td> <td>5/3～5/7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>5/28</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン石恋まつり(民間主催)</td> <td>7/17</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>サンファン渡波市民夏まつり</td> <td>8/14</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>「渡波小学校縦割り遠足」オリエンテーリング</td> <td>9/14</td> <td>241</td> </tr> <tr> <td>ツール・ド・東北(給水・休憩所)</td> <td>9/16</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>第19回みちのくウエストライン少年サッカー大会in石巻交流会</td> <td>9/30</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>国際サークル友好21 交流会</td> <td>10/22</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>									事業名	開催日	来場者数(人)	サン・ファン・パウティスタライトアップ	5/3～5/7	-	サン・ファン祭り	5/28	12,000	サン・ファン石恋まつり(民間主催)	7/17	1,800	サンファン渡波市民夏まつり	8/14	3,500	「渡波小学校縦割り遠足」オリエンテーリング	9/14	241	ツール・ド・東北(給水・休憩所)	9/16	180	第19回みちのくウエストライン少年サッカー大会in石巻交流会	9/30	-	国際サークル友好21 交流会	10/22	-
事業名	開催日	来場者数(人)																																	
サン・ファン・パウティスタライトアップ	5/3～5/7	-																																	
サン・ファン祭り	5/28	12,000																																	
サン・ファン石恋まつり(民間主催)	7/17	1,800																																	
サンファン渡波市民夏まつり	8/14	3,500																																	
「渡波小学校縦割り遠足」オリエンテーリング	9/14	241																																	
ツール・ド・東北(給水・休憩所)	9/16	180																																	
第19回みちのくウエストライン少年サッカー大会in石巻交流会	9/30	-																																	
国際サークル友好21 交流会	10/22	-																																	
成果に係る評価																																			
年間を通しての利用者数が、前年と比較して約13,800人減少しているが、主な要因としてはこれまで2日間の開催としていたサン・ファン祭りを1日のみの開催としたことや、民間主催のイベント回数が減少したこと、さらに復元船サン・ファン・パウティスタ号の乗船中止が原因と考えられる。 また、現在「慶長使節船ミュージアムの今後のあり方検討委員会」において、復元船を含むミュージアム全体の議論がされていることから、その動向を注視しながら市としてもサン・ファン・パウティスタパークの活用及び新たな事業展開について関係機関と協議を進めていきたい。																																			
(単位：円)																																			
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
		41,259,694	40,864,000				40,864,000																												

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																															
	1 項	商工費		第 節			()																															
	3 目	観光費		()			()																															
実施計画掲載ページ			中 事 業	観光物産情報センター運営費																																		
事業コード			事 業 名	観光物産情報センター ロマン海遊21管理運営事業																																		
目的及び事業内容		<p>・石巻市観光物産情報センター ロマン海遊21については、観光客等に対する地域の観光物産情報、地場産品等の展示販売を通じて地域産業の振興及び地域経済の活性化に寄与していた。</p> <p>・市道鑄銭場住吉町一丁目2号線の道路拡張工事により、ロマン海遊21の解体が余儀なくされ、平成29年12月末日をもって終了することとなった。</p>																																				
取組実績		<p>1 指定管理者 一般社団法人石巻観光協会</p> <p>2 指定管理料 8,600,000円</p> <p>3 指定管理期間 平成29年4月1日～平成29年12月31日</p> <p>4 事業内容</p> <p>(1)観光情報の提供</p> <p>(2)地場産品の紹介・販売</p> <p>(3)「石巻・大震災まなびの案内」の受付窓口</p> <p>(4)貸館事業</p> <p>5 利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>情報提供件数</th> <th>貸館件数</th> <th>売上金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>216,956人</td> <td>167,960件</td> <td>81件</td> <td>91,460,041円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>174,659人</td> <td>276,196件</td> <td>119件</td> <td>74,352,263円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>186,908人</td> <td>305,242件</td> <td>119件</td> <td>78,119,970円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>154,780人</td> <td>268,025件</td> <td>90件</td> <td>67,045,484円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>99,956人</td> <td>228,885件</td> <td>27件</td> <td>35,795,271円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ H29は、平成29年4月1日から12月31日までの実績値である。</p>							年度	利用者数	情報提供件数	貸館件数	売上金額	H25	216,956人	167,960件	81件	91,460,041円	H26	174,659人	276,196件	119件	74,352,263円	H27	186,908人	305,242件	119件	78,119,970円	H28	154,780人	268,025件	90件	67,045,484円	H29	99,956人	228,885件	27件	35,795,271円
年度	利用者数	情報提供件数	貸館件数	売上金額																																		
H25	216,956人	167,960件	81件	91,460,041円																																		
H26	174,659人	276,196件	119件	74,352,263円																																		
H27	186,908人	305,242件	119件	78,119,970円																																		
H28	154,780人	268,025件	90件	67,045,484円																																		
H29	99,956人	228,885件	27件	35,795,271円																																		
成 果		<p>・ロマン海遊21における観光情報の発信と地場産品等の物産販売により、来訪者にとっての観光・交流拠点としての機能を果たし、来訪者数の増加等に寄与することができた。</p> <p>・観光情報の発信と並行して「石巻・大震災まなびの案内」の受付を行うことにより、教育旅行の受入れや、震災伝承に向けた取組をスムーズに進めることができ、指定管理者の持つ強みを最大限に生かすことができた。</p> <p>「石巻・大震災まなびの案内」受入実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>台数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>969台</td> <td>25,134人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>809台</td> <td>20,442人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>742台</td> <td>17,355人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>628台</td> <td>13,475人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>443台</td> <td>8,054人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	台数	人数	H25	969台	25,134人	H26	809台	20,442人	H27	742台	17,355人	H28	628台	13,475人	H29	443台	8,054人												
年度	台数	人数																																				
H25	969台	25,134人																																				
H26	809台	20,442人																																				
H27	742台	17,355人																																				
H28	628台	13,475人																																				
H29	443台	8,054人																																				
成果に係る評価		<p>本市の観光及び物産振興を進める上で重要な施設であり、JRによる来訪者の受入れにも重要な役割を果たしていたが、市道拡幅工事の実施により、平成29年中をもって本館の機能を市役所庁舎1階に移転した。</p> <p>なお、今後はかわまち交流センターにおいて観光情報の発信を行うこととなるが、石巻駅周辺への観光案内所の設置については、継続していく必要がある。</p>																																				
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	9,817,000	8,600,000				8,600,000																																

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																																					
	1 項	商工費		第 節			()																																					
	3 目	観光費		()			()																																					
実施計画掲載ページ			中 事 業	石ノ森萬画館運営費																																								
事業コード			事 業 名	石ノ森萬画館運営事業																																								
目的及び事業内容		<p>街づくりまんぼうへの誘導管理により、石ノ森萬画館の適正な維持管理を図るとともに、マンガ文化及び地域文化を発信し、誘客の促進と市内外の人々の交流の促進を図り、市における文化の発展と地域経済の振興に寄与する。</p>																																										
取組実績		<p>1 指定管理者 株式会社街づくりまんぼう</p> <p>2 指定管理料 55,000,000円</p> <p>3 指定管理期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日</p> <p>4 事業内容</p> <p>(1)常設展示（無料展示）</p> <p>・石ノ森バイオグラフィ、サイボーグ009の世界、仮面ライダーの世界 など</p> <p>(2)特別企画展</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>企画展名</th> <th>開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンコハウス展</td> <td>H29. 3. 18～6. 25</td> </tr> <tr> <td>名探偵コナン原画展</td> <td>H29. 7. 5～10. 9</td> </tr> <tr> <td>安野モヨコ原画展</td> <td>H29. 10. 21～H30. 1. 14</td> </tr> <tr> <td>石ノ森章太郎とジュン展</td> <td>H30. 1. 25～4. 8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)映像ホール（有料）</p> <p>・「龍神沼」、「消えた赤ずきんちゃん」、「シージェッター海斗特別編」を上映</p> <p>(4)ライブラリー、マルチメディア工房（無料展示）</p> <p>・マンガ本約6,000冊、映像約300作品、各種ワークショップ体験ができるスペース</p> <p>(5)資料収集・保存活動（過去に出版された石ノ森関連書籍や各マンガ家からの寄贈色紙など）</p> <p>(6)マンガタンイラストギャラリー（年4回テーマを設けてイラスト作品を募集し、萬画館に展示）</p> <p>・応募数：H29＝208、H28＝259、H27＝258、H26＝233、H25＝26</p> <p>（震災後平成24年12月から募集再開）</p>							企画展名	開催期間	トンコハウス展	H29. 3. 18～6. 25	名探偵コナン原画展	H29. 7. 5～10. 9	安野モヨコ原画展	H29. 10. 21～H30. 1. 14	石ノ森章太郎とジュン展	H30. 1. 25～4. 8																										
企画展名	開催期間																																											
トンコハウス展	H29. 3. 18～6. 25																																											
名探偵コナン原画展	H29. 7. 5～10. 9																																											
安野モヨコ原画展	H29. 10. 21～H30. 1. 14																																											
石ノ森章太郎とジュン展	H30. 1. 25～4. 8																																											
成 果		<p>石ノ森萬画館の適正な維持管理を図るとともに、マンガ文化及び地域文化を発信することにより、人々の交流を促進することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>うち有料入場者数</th> <th>入館料等収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>177,092人</td> <td>78,673人</td> <td>58,909,955円</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>69,000人</td> <td>30,376人</td> <td>23,469,961円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>240,155人</td> <td>127,791人</td> <td>96,189,310円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>170,144人</td> <td>86,602人</td> <td>66,470,282円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>179,814人</td> <td>89,424人</td> <td>70,882,253円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>170,003人</td> <td>82,520人</td> <td>64,819,962円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>175,351人</td> <td>83,790人</td> <td>65,402,569円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成23年度は震災により休館している。</p>							年度	利用者数	うち有料入場者数	入館料等収入	H22	177,092人	78,673人	58,909,955円	H23	—	—	—	H24	69,000人	30,376人	23,469,961円	H25	240,155人	127,791人	96,189,310円	H26	170,144人	86,602人	66,470,282円	H27	179,814人	89,424人	70,882,253円	H28	170,003人	82,520人	64,819,962円	H29	175,351人	83,790人	65,402,569円
年度	利用者数	うち有料入場者数	入館料等収入																																									
H22	177,092人	78,673人	58,909,955円																																									
H23	—	—	—																																									
H24	69,000人	30,376人	23,469,961円																																									
H25	240,155人	127,791人	96,189,310円																																									
H26	170,144人	86,602人	66,470,282円																																									
H27	179,814人	89,424人	70,882,253円																																									
H28	170,003人	82,520人	64,819,962円																																									
H29	175,351人	83,790人	65,402,569円																																									
成果に係る評価		<p>平成29年度は、マンガや魚介類をはじめとする石巻が有している本来の観光素材を活用し、DMO（石巻圏観光推進機構）、いしのまき元氣いちば、石巻観光協会等の関連機関や、「リボン・アート・フェスティバル」、「ツール・ド・東北」等の大規模なイベントと連携し、来街者、来館者の増加に努めた。</p> <p>これにより、総入館者数、有料入館者数ともに前年度よりも増加し、年度当初に設定した来館者数の目標値をクリア（総入館者数103.1%、有料観覧者数101.5%）することができた。</p>																																										
(単位：円)																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																						
	57,231,000	56,740,184				56,740,184																																						

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																																																																																							
	1 項	商工費		第 節			()																																																																																							
	3 目	観光費		()			()																																																																																							
実施計画掲載ページ			中 事 業		マンガアイランド管理運営費																																																																																									
事業コード			事 業 名		マンガアイランド管理運営事業																																																																																									
目的及び事業内容			田代島の豊かな自然環境に親しみ、マンガとふれあう場を設けることにより、市民の自然と文化への理解を深め、心身の健康を増進するとともに、住民と来訪者との交流による島の活性化を図ることを目的とする。																																																																																											
取組実績			<p>1 マンガアイランド利用実績 内訳 (単位：人、件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">マンガロッジ</th> <th colspan="3">テントサイト</th> <th colspan="3">合計</th> <th rowspan="2">使用料 (円)</th> </tr> <tr> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> <th>利用件数</th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> <th>利用件数</th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> <th>利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>264</td> <td>310</td> <td>83</td> <td>45</td> <td>53</td> <td>39</td> <td>309</td> <td>363</td> <td>122</td> <td>891,900</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>385</td> <td>496</td> <td>127</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>36</td> <td>458</td> <td>569</td> <td>163</td> <td>1,348,600</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>518</td> <td>591</td> <td>163</td> <td>109</td> <td>128</td> <td>47</td> <td>627</td> <td>719</td> <td>210</td> <td>1,645,700</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>495</td> <td>560</td> <td>168</td> <td>77</td> <td>92</td> <td>40</td> <td>572</td> <td>652</td> <td>208</td> <td>1,672,650</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>393</td> <td>468</td> <td>149</td> <td>70</td> <td>83</td> <td>30</td> <td>463</td> <td>551</td> <td>179</td> <td>1,466,700</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 備品等貸出件数 内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>利用件数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マウンテンバイク(大人用)</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>マウンテンバイク(小人用)</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>釣竿</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>天体望遠鏡</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>227</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 マンガアイランドセンターハウス修繕 (全額繰越) 工期：平成30年1月10日～6月20日 内容：外壁塗装・既設バルコニー撤去・一部新設、既設ウッドデッキ撤去・新設 既設建具撤去・新設、二階窓部分を両開き型に変更</p>						年度	マンガロッジ		テントサイト			合計			使用料 (円)	実人数	延べ人数	利用件数	実人数	延べ人数	利用件数	実人数	延べ人数	利用件数	H25	264	310	83	45	53	39	309	363	122	891,900	H26	385	496	127	73	73	36	458	569	163	1,348,600	H27	518	591	163	109	128	47	627	719	210	1,645,700	H28	495	560	168	77	92	40	572	652	208	1,672,650	H29	393	468	149	70	83	30	463	551	179	1,466,700	種 類	利用件数 (件)	マウンテンバイク(大人用)	170	マウンテンバイク(小人用)	10	釣竿	47	天体望遠鏡	0	合 計	227
年度	マンガロッジ		テントサイト			合計				使用料 (円)																																																																																				
	実人数	延べ人数	利用件数	実人数	延べ人数	利用件数	実人数	延べ人数	利用件数																																																																																					
H25	264	310	83	45	53	39	309	363	122	891,900																																																																																				
H26	385	496	127	73	73	36	458	569	163	1,348,600																																																																																				
H27	518	591	163	109	128	47	627	719	210	1,645,700																																																																																				
H28	495	560	168	77	92	40	572	652	208	1,672,650																																																																																				
H29	393	468	149	70	83	30	463	551	179	1,466,700																																																																																				
種 類	利用件数 (件)																																																																																													
マウンテンバイク(大人用)	170																																																																																													
マウンテンバイク(小人用)	10																																																																																													
釣竿	47																																																																																													
天体望遠鏡	0																																																																																													
合 計	227																																																																																													
成 果			平成29年度は管理人等の人員の確保が出来ず、通常営業が不可能な状態となったため、宿泊予約受付を一定期間(6月27日から8月31日まで)停止した。そのため、前年度に比べて利用者数・使用料ともに減少しているが、ゴールデンウィークや夏休み等の行楽シーズンにはロッジの満室状態が続いたほか、県外から訪れる方も多く、外国人観光客の訪問も多くなってきている。 このような状況から、マンガアイランド及び田代島に対する関心の高さが伺えるため、今後も積極的なプロモーションを展開し、魅力ある施設としての情報発信を図っていく。																																																																																											
成果に係る評価			マンガアイランド及び田代島に対する関心の高さが伺えることから、今後も継続的な情報発信や、三石崎などといった島の資源を活用し、誘客促進を図るとともに、来訪者と島民との交流促進を目的とした、マンガアイランドを島の中核施設とし、さらなる観光誘客の促進を図っていきたい。																																																																																											
(単位：円)																																																																																														
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																										
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																							
		7,606,000	5,699,926			1,570,156	4,129,770																																																																																							

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 3 章	地域資源を生かして元 気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	商工費		第 7 節	年間を通して観光客が訪れえ ることによりにぎわいを創出 する		()	
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率 的なPRの推進を図る		()	
実施計画掲載ページ			P 52		中 事 業		石巻圏DMO推進事業費	
事業コード			003-007-001-01184		事 業 名		石巻圏DMO推進事業〔地方創生〕	
目的及び事業内容			石巻圏における観光の広域連携と、圏域の経済効果・産業の活性化や地域の価値向上を目的とし、効果的な情報発信や、周遊モデルルートの作成・商品化などを行う一般社団法人石巻圏観光推進機構の運営を支援する。					
取組実績			<p>1 平成29年4月3日、DMO法人「一般社団法人石巻圏観光推進機構」設立</p> <p>2 石巻圏DMO推進事業 (1)石巻圏観光推進ビジョン策定 (2)ホームページ「海街さんぽ」開設 (3)モニターツアーの開催 ・女川町-石巻市エリア 平成29年10月7日～8日 2名参加 ・石巻市エリア 平成29年10月8日～9日 3名参加 ・東松島市エリア 平成29年10月7日～8日 3名参加</p> <p>3 石巻圏DMO推進事業 (1)サイクルツーリズム事業の推進 ・サイクルイベントの計画 JR東日本仙台支社と連携 ・サイクルコースの設定及びサイクルステーションの設置 ・ツール・ド・東北基金を活用したレンタサイクル事業 (2)教育旅行プロモーション事業の推進 ・教育旅行パンフレットの刷新及び誘致に係るイベント参加 (3)民泊事業化実施検討業務の推進 ・民泊受入運営にかかる業務フローの構築業務及び通年型民泊受入ホスト希望者への簡易宿所登録サポート業務 (4)旅行コーディネート業務の推進 ・着地型体験コンテンツ造成・販売 6商品 ・観光コンシェルジュ 問合せ 16件</p>					
成 果			設立初年度にあたる平成29年度は、石巻圏観光推進ビジョンを策定し、圏域の観光推進戦略の指針を整備したほか、ホームページの開設により圏域全体の情報発信を行った。また、モニターツアーの開催やウェブ調査により、旅行者情報及び地域コンテンツ磨き上げの方向性を把握することができた。 その他、重点事業としているサイクルツーリズムの推進や教育旅行誘致、旅行コーディネート業務の推進等に取り組み、圏域への観光客受入体制の強化が図られた。					
成果に係る評価			石巻圏観光推進機構設立により、圏域への交流人口拡大のための事業展開を行うための環境が整いつつある。今後は石巻圏観光推進ビジョンに基づき、石巻圏の連携団体の増加を図るとともに大型客船寄港や大規模イベントと連動した旅行商品や、コンテンツ融合型商品の開発・販売などにより、石巻圏への誘客を推進し、同機構の自立自走のための力を育成していく必要がある。					
(単位：円)								
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
		38,564,000	36,752,372	17,911,936			18,840,436	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画																											
	1 項	商工費		第 節																													
	3 目	観光費		()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	家族旅行村管理費																													
事業コード			事 業 名	家族旅行村管理事業																													
目的及び事業内容		おしか家族旅行村オートキャンプ場を運営することにより、自然の中で健全な観光レクリエーションを楽しむ場を確保し、自然との調和を図りつつ健康と福祉の増進併せて観光産業の振興を図る。																															
取組実績		<p>○おしか家族旅行村オートキャンプ場 概要</p> <p>・施設：管理棟 1棟（事務所、ロビー、便所、倉庫、休憩室） サニタリー等 1棟（炊事室、洗面所、便所、シャワー室） 個別サイト 31か所（電源付サイト：5箇所、サイトA：23箇所、サイトB：3箇所） ケビン棟 6棟（A棟：4棟、B棟：2棟）</p> <p>○管理業務</p> <p>1 指定管理者 太平ビルサービス(株) 2 指定管理期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日 3 指定管理料 6,000,000円 4 事業内容 ①施設管理運営 ②施設維持管理 ③自主事業（売店・レンタル等）</p> <p>5 利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケビン棟利用件数（件）</td> <td>179</td> <td>203</td> <td>240</td> <td>317</td> </tr> <tr> <td>個別サイト利用件数（件）</td> <td>151</td> <td>337</td> <td>299</td> <td>421</td> </tr> <tr> <td>利用者数（人）</td> <td>1,770</td> <td>2,616</td> <td>2,469</td> <td>3,329</td> </tr> <tr> <td>使用料（円）</td> <td>4,666,600</td> <td>5,876,000</td> <td>6,676,800</td> <td>9,800,100</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 修繕内容</p> <p>・キャンプ場ケビン棟（A-1、A-2）外壁修繕 1,931,040円 ・消防設備修繕 1,404,000円 計 3,335,040円</p>							実績	H26	H27	H28	H29	ケビン棟利用件数（件）	179	203	240	317	個別サイト利用件数（件）	151	337	299	421	利用者数（人）	1,770	2,616	2,469	3,329	使用料（円）	4,666,600	5,876,000	6,676,800	9,800,100
実績	H26	H27	H28	H29																													
ケビン棟利用件数（件）	179	203	240	317																													
個別サイト利用件数（件）	151	337	299	421																													
利用者数（人）	1,770	2,616	2,469	3,329																													
使用料（円）	4,666,600	5,876,000	6,676,800	9,800,100																													
成 果		震災後は、自然の中で健全な観光レクリエーションの場を確保し観光産業の振興を図るとともに、キャンプ場管理棟の外壁修繕を実施し施設の維持管理に努めた。 前年度よりも利用者数が増加していることから、施設使用料も比例して増加している。 例年、ゴールデンウィークや夏休み等の行楽シーズンはケビン棟の利用状況がよく、今後はリポーンアートフェスティバルや、金華山、みちのく潮風トレイルなどと組み合わせた牡鹿半島周遊コースをHP等に掲載するなどし、牡鹿半島での観光振興につなげることにしたい。																															
成果に係る評価		指定管理者制度を導入し2年目であるが、初年度と比較しケビンとサイト利用者数が伸びている。今後も民間の活力を生かし利用者増を目指したい。																															
（単位：円）																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	12,050,000	9,385,040			3,335,040	6,050,000																											

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元 気産業を創造するまち	復興計画	()																			
	1 項	商工費		第 7 節	年間を通して観光客が訪れる ことによりにぎわいを創出す る		()																			
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		()																			
実施計画掲載ページ		P 50	中 事 業	海水浴場開設費																						
事業コード		003-007-001-00158	事 業 名	海水浴場開設事業																						
目的及び事業内容		海水浴場施設の安全対策の充実と利便性の向上に努め、海難事故防止を図るとともに、観光客や市民が安心して海に親しむためのレクリエーションの場として誘客を促進し地域の活性化を図る。 平成29年度は、牡鹿地区の網地白浜海水浴場の開設、運営に係る事業を実施。																								
取組実績		<p>1 市営海水浴場の開設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>海水浴場名</th> <th>地区</th> <th>開設期間</th> <th>日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網地白浜海水浴場</td> <td>牡鹿</td> <td>7/15（土）～8/20（日）</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>※7/14海開き神事</p> <p>2 平成30年度開設準備</p> <p>平成28年度に実施した海水浴場再開適地調査の結果、渡波海水浴場、白浜海水浴場、荒浜海水浴場について、海水浴場として水深・水質等が安全で実施可能となったことから、次年度以降の実施に向け関係機関と調整を行った。</p>							海水浴場名	地区	開設期間	日数	網地白浜海水浴場	牡鹿	7/15（土）～8/20（日）	37										
海水浴場名	地区	開設期間	日数																							
網地白浜海水浴場	牡鹿	7/15（土）～8/20（日）	37																							
成 果		<p>海水浴場施設の安全対策の充実と利便性の向上に努めることにより、海難事故防止が図られた。 また、観光客や市民が安心して海に親しむためのレクリエーションの場として誘客が促進され地域の活性化が図られた。</p> <p>1 海水浴場事故発生件数 0件 2 海水浴場入込数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>海水浴場名</th> <th>地区</th> <th>日数</th> <th>H28入込数</th> <th>H29入込数</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網地白浜海水浴場</td> <td>牡鹿</td> <td>37</td> <td>19,786人</td> <td>9,915人</td> <td>50.1%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>19,786人</td> <td>9,915人</td> <td>50.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 今後開設を予定している海水浴場 平成30年度：渡波海水浴場、白浜海水浴場 平成31年度：荒浜海水浴場</p>							海水浴場名	地区	日数	H28入込数	H29入込数	比較	網地白浜海水浴場	牡鹿	37	19,786人	9,915人	50.1%	計			19,786人	9,915人	50.1%
海水浴場名	地区	日数	H28入込数	H29入込数	比較																					
網地白浜海水浴場	牡鹿	37	19,786人	9,915人	50.1%																					
計			19,786人	9,915人	50.1%																					
成果に係る評価		網地白浜海水浴場は天候の影響もあり、入込数が減少となった。平成30年度においては開設日数を増やすことで、入込数の増加を図りたい。また、渡波海水浴場、白浜海水浴場については、復旧整備終了に伴い平成30年7月から再開するため、交流人口拡大策のひとつとして誘客に努めたい。																								
（単位：円）																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	5,203,000	4,982,575				4,982,575																				

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	商工費		第 節			()	
	3 目	観光費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	北上観光物産交流センター運営費				
事業コード			事 業 名	北上観光物産交流センター管理運営事業				
目的及び事業内容		北上地区十三浜地区において、特産品の展示販売や観光案内、風景写真の展示などを行い、北上地区の魅力発信する拠点施設としての機能と併せて、環境省が整備する自然体験施設「川のビジターセンター」とイベントを通じて連携するなど相乗効果のある手法を探りながら、地域再生・観光振興を図るもの。						
取組実績		<p>1 北上観光物産交流センター 施設概要 所在地：石巻市北上町十三浜字東田1番地 施設機能：木造平屋建て 延べ面積：94.56㎡ 物産展示販売スペース・交流スペース 開館時間：午前9時から午後5時まで 休館日：火曜日及び年末年始</p> <p>2 指定管理者：一般社団法人 石巻観光協会 3 指定管理料：1,065,000円（平成29年度） 4 指定管理期間：平成30年2月1日～平成33年3月31日 5 事業内容：①北上の観光案内・情報の発信 ②北上の生産物及び加工品の展示販売 ③北上の風景写真の展示等</p> <p>6 利用実績：入館者数 6,565人</p> <p>※開所式内容 平成30年2月11日 北上観光物産交流センター及び環境省川のビジターセンター内覧会 ホタテ汁、赤飯の振舞い 来場者 300名</p>						
成 果		建物は平成29年12月に完成し、平成30年2月11日開館した。開館から3月末までの入館者は6,565人（1日約130人）となっており、順調に推移している。震災後の北上地域の観光・物産振興の先導役としての役割を一定程度果たすことができた。						
成果に係る評価		平成30年4月に隣接する環境省のビジターセンターとの連携や、平成30年7月に再開した白浜海水浴場や平成31年春に供用開始予定のビーチパークなどの施設と連携を図り、地域の周遊・滞在時間を増やしていきたい。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,190,000	1,065,000				1,065,000		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																								
	1 項	商工費		第 節			(2)	企業誘致と新産業の創出																								
	4 目	東日本大震災関係費		()			(1)	産業の活性化と新産業の育成																								
実施計画掲載ページ		P209	中 事 業	企業立地等促進事業費																												
事業コード		004-201-003-00531	事 業 名	企業誘致等支援事業																												
目的及び事業内容		企業誘致の促進及び既存企業の支援により、新産業の育成及び既存産業の活性化等、本市のみならず石巻広域圏の産業振興を図る。また、安定的かつ持続的な就業の場を確保することによって、雇用の促進を図る。																														
取組実績		<p>石巻市企業立地等促進条例助成金交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・企業立地助成金</td> <td>15 件</td> <td>8,461,800 円</td> </tr> <tr> <td>・上水道料金助成金</td> <td>2 件</td> <td>1,189,501 円</td> </tr> <tr> <td>・雇用奨励助成金</td> <td>1 件</td> <td>2,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>・緑化推進助成金</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>・環境対策設備助成金</td> <td>2 件</td> <td>42,546,800 円</td> </tr> <tr> <td>・新産業等創出促進助成金</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20 件</td> <td>54,198,101 円</td> </tr> </tbody> </table>							項目	件数	事業費	・企業立地助成金	15 件	8,461,800 円	・上水道料金助成金	2 件	1,189,501 円	・雇用奨励助成金	1 件	2,000,000 円	・緑化推進助成金	0 件	0 円	・環境対策設備助成金	2 件	42,546,800 円	・新産業等創出促進助成金	0 件	0 円	合計	20 件	54,198,101 円
項目	件数	事業費																														
・企業立地助成金	15 件	8,461,800 円																														
・上水道料金助成金	2 件	1,189,501 円																														
・雇用奨励助成金	1 件	2,000,000 円																														
・緑化推進助成金	0 件	0 円																														
・環境対策設備助成金	2 件	42,546,800 円																														
・新産業等創出促進助成金	0 件	0 円																														
合計	20 件	54,198,101 円																														
成 果		本市産業の活性化のため、企業誘致等を促進した結果、平成29年度においては、助成金交付は16社、20件であった。 なお、16社のうち、平成29年度に新たに交付対象となったのは2社で、3名の新規雇用があり、安定的かつ持続的な就業の場が確保され、雇用の促進が図られた。																														
成果に係る評価		平成29年度は、16社に対して助成金を交付しており、立地企業等に対する支援を行うことによって、本市産業の復興及び活性化に繋げている。 平成30年度から分譲を再開した石巻トゥモロービジネスタウン並びに今後分譲を予定している上釜南部・下釜南部地区及び浜西地区の産業用地における早期の企業立地を促すためにも、今後も企業誘致のインセンティブとして、本助成金制度を適宜見直しながら企業のニーズに即した制度としていく必要がある。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	208,600,000	54,198,101				54,198,101																										

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																																		
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出																																		
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成																																		
実施計画掲載ページ		P208	中 事 業	企業立地等促進事業費																																					
事業コード	004-201-002-00944	事 業 名	次世代施設園芸導入加速化支援事業																																						
目的及び事業内容	施設園芸を次世代に向かって発展させるため、施設の大規模な集約によるコスト削減、ICTを使用した高度な環境制御技術による周年・計画生産を行い、所得の向上と地域雇用の創出を図るため、木質バイオマス等の地域資源を活用した脱石油型エネルギー供給施設や高度な環境制御を行う園芸施設等を整備する事業者を支援する。																																								
取組実績	<p>国の次世代施設園芸導入加速化支援事業の趣旨及び目的を踏まえ、国事業を的確かつ円滑に実施することを目的とし、生産者、実需者、研究機関及び行政等で組織する「石巻次世代施設園芸コンソーシアム」が設立され、事業主体である株式会社デ・リーフデ北上の経営の安定化に向け、市場ニーズに合った販売戦略構築などの経営支援のほか、栽培指導などに取り組んでいる。</p> <p>石巻次世代施設園芸コンソーシアム 構成員</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社デ・リーフデ北上 株式会社未来彩園 デリカフーズ株式会社 宮城大学 東北大学 未来科学技術共同研究センター 株式会社石巻青果 いしのまき農業協同組合 宮城県 石巻市 <p>コンソーシアム取組実績</p> <ol style="list-style-type: none"> 石巻次世代施設園芸コンソーシアム <ul style="list-style-type: none"> 総会 平成29年 6月 5日 第1回運営委員会 平成29年 5月29日 第2回運営委員会 平成29年11月15日 第3回運営委員会 平成30年 3月20日 国内先進地調査 <ul style="list-style-type: none"> ①日蘭園芸セミナー（東京） 平成29年10月 5日 ②アグロイノベーション（東京） 平成29年10月 6日 視察対応 <ul style="list-style-type: none"> ①大分県大分市議会行政視察 平成29年 8月18日 販路拡大取組 <ul style="list-style-type: none"> ①J A東北 食と農の商談会（仙台） 平成30年 2月21日 ②国産野菜契約取引マッチングフェア（東京）平成30年 3月14日～15日 施設PRビデオ作成 																																								
成 果	<p>石巻次世代施設園芸コンソーシアムの活動により、栽培及び販売計画等の情報共有が図られたほか、今後の事業実施についての各種課題解決に向けた協議が行われた。</p> <p>また、平成29年9月にトマト、平成30年1月にパブリカの第2期作目の出荷が開始された。トマト、パブリカとも目標収量を上回る収穫量となっている。販売については、道の駅等での規格外品販売、トマトジュース、パブリカパウダーの商品化への取組を行い、取引先の拡大を行っている。</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td></td><td></td><td>H28</td><td>H29</td></tr> <tr><td rowspan="4">ト マ ト</td><td>収量（目標 t）</td><td>90.1</td><td>246.8</td></tr> <tr><td>収量（実績 t）</td><td>162.4</td><td>378.5</td></tr> <tr><td>対目標比（%）</td><td>180.2</td><td>153.4</td></tr> <tr><td>栽培期間</td><td>5か月</td><td>11か月</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td></td><td></td><td>H28</td><td>H29</td></tr> <tr><td rowspan="4">パ ブ リ カ</td><td>収量（目標 t）</td><td>46.6</td><td>226.2</td></tr> <tr><td>収量（実績 t）</td><td>85.4</td><td>315.7</td></tr> <tr><td>対目標比（%）</td><td>183.3</td><td>139.6</td></tr> <tr><td>栽培期間</td><td>4か月</td><td>9か月</td></tr> </table>									H28	H29	ト マ ト	収量（目標 t）	90.1	246.8	収量（実績 t）	162.4	378.5	対目標比（%）	180.2	153.4	栽培期間	5か月	11か月			H28	H29	パ ブ リ カ	収量（目標 t）	46.6	226.2	収量（実績 t）	85.4	315.7	対目標比（%）	183.3	139.6	栽培期間	4か月	9か月
		H28	H29																																						
ト マ ト	収量（目標 t）	90.1	246.8																																						
	収量（実績 t）	162.4	378.5																																						
	対目標比（%）	180.2	153.4																																						
	栽培期間	5か月	11か月																																						
		H28	H29																																						
パ ブ リ カ	収量（目標 t）	46.6	226.2																																						
	収量（実績 t）	85.4	315.7																																						
	対目標比（%）	183.3	139.6																																						
	栽培期間	4か月	9か月																																						
成果に係る評価	平成29年度から2期作目の栽培、出荷が行われており、事業進捗に係る情報共有や事業課題の解決に向け、引き続きコンソーシアムの構成員として事業主体への側面的支援を行っていくことにより、施設園芸を次世代に向かって発展させるとともに、所得の向上と地域雇用の創出等に結びつく取組が必要である。																																								
（単位：円）																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	2,500,000	2,446,988				2,446,988																																			

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																				
	1 項	商工費		第 節		(1)	海とともに生きる																																				
	4 目	東日本大震災関係費		()		(4)	商業の再建復興																																				
実施計画掲載ページ		P193	中 事 業	商工業復興対策費																																							
事業コード	003-104-001-00430	事 業 名	中小企業者支援事業〔復興基金〕																																								
目的及び事業内容	震災により直接被害を受けた市内中小企業者を支援するため、被災した施設及び設備の復旧に要する経費の一部を補助するもの。																																										
取組実績	<p>平成29年度補助金交付額 10,688,846円</p> <ol style="list-style-type: none"> 補助対象者 <ul style="list-style-type: none"> (1) 市内で事業を営んでいる中小企業者 (2) 施設が全壊又はそれに準ずる大規模な被害を受け、事業を継続することが困難である者 (3) 施設及び設備を復旧して市内で事業を再開又は継続する者で、かつ、当該復旧に要する経費が20万円以上である者 (4) 東日本大震災発生以前に、到来した納期において納付すべき市税及び国民健康保険税を完納しており、かつ、事業内容が堅実な事業者 補助対象工事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 被災した施設の修復、建替に要する経費（住宅と施設が一体となっている場合は、施設に要する経費に限る。） (2) 被災した設備の修繕又は入替に要する経費 補助金の額 <ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費の2分の1以内に相当する額（限度額100万円） 																																										
成 果	<p>被災した市内事業者の施設復旧を支援することにより、地域経済の活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度交付件数 13事業所 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>交付件数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>サービス業</td><td>2件</td><td>1,570,127円</td></tr> <tr><td>運輸業</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>卸・小売業</td><td>1件</td><td>1,000,000円</td></tr> <tr><td>宿泊・飲食業</td><td>1件</td><td>1,000,000円</td></tr> <tr><td>製造業</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>建設業</td><td>1件</td><td>1,000,000円</td></tr> <tr><td>医療・福祉</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>教育・学習支援業</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>情報通信業</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>不動産業</td><td>8件</td><td>6,118,719円</td></tr> <tr><td>計</td><td>13件</td><td>10,688,846円</td></tr> </tbody> </table>							業種	交付件数	交付金額	サービス業	2件	1,570,127円	運輸業			卸・小売業	1件	1,000,000円	宿泊・飲食業	1件	1,000,000円	製造業			建設業	1件	1,000,000円	医療・福祉			教育・学習支援業			情報通信業			不動産業	8件	6,118,719円	計	13件	10,688,846円
業種	交付件数	交付金額																																									
サービス業	2件	1,570,127円																																									
運輸業																																											
卸・小売業	1件	1,000,000円																																									
宿泊・飲食業	1件	1,000,000円																																									
製造業																																											
建設業	1件	1,000,000円																																									
医療・福祉																																											
教育・学習支援業																																											
情報通信業																																											
不動産業	8件	6,118,719円																																									
計	13件	10,688,846円																																									
成果に係る評価	平成29年度は13事業所に対して補助金を交付した。平成27年度以降、申請件数が減ってきており、復旧が既に完了している事業者も多いと思われる。しかし嵩上や区画整理等で用地が未確定のため、事業を再開できていない事業者が多く残されている状況であり、申請には至らなかったものの、補助申請についての相談が多々あったことから、引き続き本事業の実施が必要である。また、平成26年度から補助対象に追加したアパート・貸事務所等の賃貸物件については、当初の想定よりも申請が多く、今後も申請が見込まれている。																																										
（単位：円）																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																								
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																					
	11,000,000	10,688,846				10,688,846																																					

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	1 項	商工費		第 節		(3)	職の再建
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	雇用の維持と創出
実施計画掲載ページ		P180	中 事 業		中小企業等融資関係費		
事業コード	002-301-001-00392	事業名		融資あっせん制度拡充事業			
目的及び事業内容	<p>事業資金を必要とする中小企業事業者への緊急経済対策として、制度融資を実施するもの。市は預託金を差し入れ、金融機関においては、市が預託した金額の10倍の融資枠を設定する。また、融資保証料を50%補給、小企業小口融資利用者に対しては保証料を100%補給し安定した事業運営を支援している。東日本大震災の影響により被害を受けた事業者を支援するため、平成23年7月より災害関連枠を創設し、保証料の50%補給及び利子補給（3年間）を実施している。</p>						
取組実績	金融機関に預託金を差し入れるとともに、保証料及び利子の補給、損失補償金を支出した。						
	区 分	預託額 (円)	保証料補給 (円)	利子補給 (円)	損失補償金 (円)		
	中小企業 融資(一般)	607,000,000	6,310,057	—	4,396,540		
	中小企業 融資(災害)	100,000,000	2,820,304	2,548,345	0		
	小企業 小口融資	43,000,000	2,860	—	0		
合 計	750,000,000	9,133,221	2,548,345	4,396,540			
総合計 766,078,106							
成 果	上記事業の実施により、市内中小企業の経営の維持安定及び振興発展が図られた。						
	区 分	融資条件		融資枠 (千円)	融資状況		債務残高
	中小企業 融資 (一般)	(1) 限度額：2,000万円 (2) 期間：運転7年・設備10年・併用7年 (据置期間1年以内) (3) 利率：年2.0%（1年以内1.8%） (4) 保証料補給：信用保証料50%	6,070,000	55	393,976	255	1,170,968
	中小企業 融資 (災害)	(1) 限度額：1,000万円 (2) 期間：10年（据置期間2年以内） (3) 利率：年1.5% (4) 保証料補給：信用保証料50%	1,000,000	30	235,520	131	442,352
小企業 小口融資	(1) 限度額：350万円 (2) 期間：運転5年・設備7年・併用5年 (据置期間6か月以内) (3) 利率：年2.2%（1年以内2.0%） (4) 保証料補給：信用保証料100%	215,000	1	400	7	2,243	
成果に係る評価	一般枠については平成28年度比8件減の55件となり、平成27年度以降減少傾向にあるが、災害関連枠については平成28年度比17件増の30件となっていることから、事業者の資金需要に応じた融資制度として引き続き事業を継続していく必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	773,118,000	766,078,106	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
					761,681,566	4,396,540	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成
実施計画掲載ページ		P209	中 事 業		企業育成支援事業費		
事業コード	004-201-003-00530	事業名		6次産業化推進事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容	<p>地域資源を活用した商品開発、ブランド力向上及び販路拡大を推進するため、6次産業化の担い手となる人材育成と事業化支援を行うことにより、1次産業事業者の経営多角化及び所得向上並びに地場産業の振興を推進するため、「石巻市6次産業化・地産地消推進センター」の運営を委託する。センターにおいては6次産業化に取り組む人材育成のため、セミナー等を実施するとともに、6次産業化に取り組む事業者に対し、個別相談や相談の内容に応じた専門家の派遣等、必要な支援を実施する。</p>						
取組実績	平成29年度はセンターにおいて以下の事業を実施した。						
	<p>(1) 事業化支援 ア 商品開発支援 新規支援案件数28件、6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画について、センターの支援により1件の認定がなされた。 イ 商品化支援 支援員派遣等により、各種のアドバイスを実施し商品化を推進。試作品開発件数13件、商品化件数は18件となった。また、販路開拓支援については、新規販路獲得件数26件となった。 ウ 総合支援 相談受付件数266件のうち6次産業化関連は28事業者から166件。 (2) 人材育成支援 ニホンミツバチ勉強会を7回、販路開拓セミナーを1回、全8回の商品開発セミナーを1回を実施。ニホンミツバチ勉強会は2回の基礎編と計5回の実践編に分け、基礎編は「ニホンミツバチの飼育と養蜂勉強会」をテーマに実施し、計122名が参加し、実践編は飼育実践講座として5回の座学とフォローを実践し、延べ267人が参加した。商品開発セミナーはワークショップや実習など計8回行い、延90名が参加した。販路開拓セミナーは「石巻からのBtoBtoC 地産地消流通を構築するためのセミナー」をテーマに実施し、26名が参加した。 (3) 産業復興支援員業務 センター支援事業者の活用事例冊子制作、イオン仙台幸町や全国和牛共進会でのイベントを行った。ニホンミツバチ養蜂に関する研究会と地域ネットワークの構築を行った。</p>						
成 果	センター事業の実施により、6次産業化の進捗が図られた。						
	【セミナー（講演会・ワークショップ等）及び視察の開催結果】						
	区分	開催回数	目標参加者数	参加者数			
H28	4回	160人	401人				
H29	2回	45人	116人				
【センター事業の成果】							
区分	相談受付 件数	支援 事業者数	総合化事業 計画認定件数	商品開発 件数		販路開拓 件数	
	実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
H28	591件	30人	5件	3件	2件	24件	10件
H29	266件	28人	2件	1件	5件	31件	10件
成果に係る評価	<p>市内全体で、6次産業化に取り組む事業者は順調に増加しており、それに伴う新商品も順調に開発が進んでいる。事業者の自立を促すための支援として開催したワークショップ・セミナーや、これまでに開発された商品を含めた石巻の食材のPRを目的に実施したイベント等、今までの成果を基にした発展的な取組に繋げることができた。今後も6次産業化を市の重要施策としてさらに推進していくため、現在の支援事業者への継続的な支援や、新たな支援先の開拓はもとより、事業者の自立をより一層意識した取組を重ね、継続して事業を行っていく必要がある。</p>						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	60,000,000	56,803,424	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
					45,441,000	11,362,424	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																						
	1 項	商工費				(2)	企業誘致と新産業の創出																						
	4 目	東日本大震災関係費				(1)	産業の活性化と新産業の育成																						
実施計画掲載ページ		P209	中 事 業	企業育成支援事業費																									
事業コード	004-201-003-00926	事 業 名	6次産業化・地産地消推進事業〔復興基金〕																										
目的及び事業内容 農林漁業者と地域の様々な事業者との連携を強化し、創意工夫による地域資源の高付加価値化を図るため、1次産業者、2次産業及び3次産業を営む事業者がネットワークを形成して取り組む新商品開発や新ブランドの確立等を図る事業に対して、予算の範囲内において石巻市6次産業化・地産地消推進助成金を交付する。																													
取組実績 1 新商品開発事業 新商品開発等のため、4事業（ネットワーク構成した市内事業者計9者）に対し、試作製造やテスト販売等に係る費用を助成し、6次産業化・地産地消の推進が図られた。 2 販路開拓事業 販路開拓のため、1事業（ネットワーク構成した市内事業者計2者）に対し、実演・試食モニタリングによる消費者の満足度調査と当該調査を活かしたリーフレットの作成（1,000部）に係る費用を助成し、6次産業化・地産地消の推進が図られた。 3 施設整備事業 施設整備のため、東北農政局から6次産業化・地産地消法に基づく総合事業計画の認定を受けた事業者1者に対し、養殖・直接販売のための建物建築工事、設備取得に係る費用を助成し、6次産業化・地産地消の推進が図られた。																													
成 果 平成29年度、本助成金の交付により、市内1次産業者の6次産業化等が図られた。 【助成金交付実績】																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値（件数）</th> <th>実績等（件数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>22</td> <td>10</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>60%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	成果指標		達成率等	目標値（件数）	実績等（件数）	H26	5	2	40%	H27	22	10	45%	H28	10	8	80%	H29	10	6	60%
区分	成果指標		達成率等																										
	目標値（件数）	実績等（件数）																											
H26	5	2	40%																										
H27	22	10	45%																										
H28	10	8	80%																										
H29	10	6	60%																										
<ul style="list-style-type: none"> ・新商品開発事業4件に対し、2,917,973円の助成金を交付した。 ・販路開拓事業1件に対し、997,500円の助成金を交付した。 ・施設整備事業1件に対し、1,852,826円の助成金を交付した。 <p style="text-align: right;">助成金額計5,768,299円</p>																													
成果に係る評価 平成29年度は、施設整備事業が1件約185万円（前年度3件、600万円）の交付実績であったことから目標を下回ったが、新商品開発が4件約300万円（前年度5件、約330万円）の交付実績であり、これまでの助成により、石巻市の食材を活用した商品の開発に繋がっていると考えられ、本事業の効果は非常に高く、補助申請に向けた事前相談も活発に行われており、6次産業化に取り組む事業者への支援は今後も継続する必要がある。																													
（単位：円）																													
予算の執行状況	予算額		決算額の財源内訳																										
	決算額		国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																							
	10,000,000	5,768,299			5,768,299																								

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																
	1 項	商工費				(4)	地域資源を活かす																																
	4 目	東日本大震災関係費				(1)	観光業・施設の再生復興																																
実施計画掲載ページ		P197	中 事 業	観光物産復興対策費																																			
事業コード	003-401-002-00463	事 業 名	物産市等開催・参加支援事業、復興物産PR事業、雄勝復興祭りイベント事業、北上復興祭りイベント事業〔復興基金〕																																				
目的及び事業内容 復興市等の実施やイベントへの参加に対して助成金を交付し、市の特産品の普及及び販路拡大を図る。また、市内でのイベントを開催し、交流人口の増加を推進するとともに全国各地のイベントに参加し本市の魅力を発信する。																																							
取組実績 1 物産市等開催・参加支援事業費補助金の交付 ・補助対象者 市内に事務所を有する事業者等で組織する団体等 ・補助対象事業・補助額 ①物産市等イベント開催支援事業…市が推奨する地元産品等の販売促進を伴うもので、石巻地域で開催する物産市等の事業（補助限度額：1事業につき75万円） 交付件数：18件 交付金額：10,121,000円 ②物産市等イベント参加支援事業…広域的な連携を目的に、宮城県外で開催される物産市等に参加し地元産品等の展示・販売する事業（補助限度額：1事業につき30万円） 交付件数：65件 交付金額：11,783,000円 2 雄勝復興祭りイベント事業補助金の交付 ・補助対象者 おがつ復興市実行委員会 ・決 算 額 1,800,000円 ・内 容 主におがつ店こ屋街を会場に、イベントを5回開催しにぎわいの創出を図った。																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道物産焼き出しBBQ</td> <td>5/4</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>おがつ・夏・海鮮まつり</td> <td>7/2</td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>おがつ灯籠流し</td> <td>8/14</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>おがつ店こ屋感謝祭～太鼓まつり～</td> <td>11/12</td> <td>800人</td> </tr> <tr> <td>おがつ店こ屋街年末年始売出大抽選会</td> <td>12/22～1/7</td> <td>11店舗参加</td> </tr> </tbody> </table>								名称	開催日	入込数	北海道物産焼き出しBBQ	5/4	100人	おがつ・夏・海鮮まつり	7/2	1,500人	おがつ灯籠流し	8/14	80人	おがつ店こ屋感謝祭～太鼓まつり～	11/12	800人	おがつ店こ屋街年末年始売出大抽選会	12/22～1/7	11店舗参加														
名称	開催日	入込数																																					
北海道物産焼き出しBBQ	5/4	100人																																					
おがつ・夏・海鮮まつり	7/2	1,500人																																					
おがつ灯籠流し	8/14	80人																																					
おがつ店こ屋感謝祭～太鼓まつり～	11/12	800人																																					
おがつ店こ屋街年末年始売出大抽選会	12/22～1/7	11店舗参加																																					
取組実績 3 北上復興祭りイベント事業補助金の交付 ・補助対象者 にっこり歳の市実行委員会（石巻市北上地域物産振興協会） ・決 算 額 1,000,000円 ・内 容 平成29年12月23日ににっこり歳の市を開催し、にぎわいの創出を図った。 ・入 込 数 1,600人 4 北上にっこり写真セミナー事業補助金の交付 ・補助対象者 にっこり写真セミナー実行委員会 ・決 算 額 700,000円 ・内 容 にっこり写真セミナー・コンクールを開催し、観光産業の活性化を図った。 5 復興物産イベント実施先																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>場所</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横浜市南区桜まつり（乾物等販売）</td> <td>横浜市南区</td> <td>4/1～2</td> <td>9,000人</td> </tr> <tr> <td>みちのくフェス（焼きそば、海鮮串など）</td> <td>東京都港区</td> <td>5/3～6</td> <td>88,201人</td> </tr> <tr> <td>石ノ森章太郎 touch展（姫路・縁事業）</td> <td>兵庫県姫路市</td> <td>7/20</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>太田スポレク祭（焼きそば、海鮮串など）</td> <td>群馬県太田市</td> <td>10/21</td> <td>45,000人</td> </tr> <tr> <td>東北復興大祭典なかの（缶詰、菓子、乾物等販売）</td> <td>東京都中野区</td> <td>10/28～29</td> <td>100,000人</td> </tr> <tr> <td>狛江市民まつり（缶詰、菓子、乾物等販売）</td> <td>東京都狛江市</td> <td>11/12</td> <td>74,000人</td> </tr> <tr> <td>国内交流フェスタ2017（缶詰、乾物等販売）</td> <td>東京都文京区</td> <td>12/8～12/9</td> <td>10,959人</td> </tr> </tbody> </table>								名称	場所	開催日	入込数	横浜市南区桜まつり（乾物等販売）	横浜市南区	4/1～2	9,000人	みちのくフェス（焼きそば、海鮮串など）	東京都港区	5/3～6	88,201人	石ノ森章太郎 touch展（姫路・縁事業）	兵庫県姫路市	7/20	-	太田スポレク祭（焼きそば、海鮮串など）	群馬県太田市	10/21	45,000人	東北復興大祭典なかの（缶詰、菓子、乾物等販売）	東京都中野区	10/28～29	100,000人	狛江市民まつり（缶詰、菓子、乾物等販売）	東京都狛江市	11/12	74,000人	国内交流フェスタ2017（缶詰、乾物等販売）	東京都文京区	12/8～12/9	10,959人
名称	場所	開催日	入込数																																				
横浜市南区桜まつり（乾物等販売）	横浜市南区	4/1～2	9,000人																																				
みちのくフェス（焼きそば、海鮮串など）	東京都港区	5/3～6	88,201人																																				
石ノ森章太郎 touch展（姫路・縁事業）	兵庫県姫路市	7/20	-																																				
太田スポレク祭（焼きそば、海鮮串など）	群馬県太田市	10/21	45,000人																																				
東北復興大祭典なかの（缶詰、菓子、乾物等販売）	東京都中野区	10/28～29	100,000人																																				
狛江市民まつり（缶詰、菓子、乾物等販売）	東京都狛江市	11/12	74,000人																																				
国内交流フェスタ2017（缶詰、乾物等販売）	東京都文京区	12/8～12/9	10,959人																																				
成 果 物産市等イベント開催支援及び参加支援、いずれも平成28年度の補助件数を超過、本市特産品のPR及び販売につながった。また、各イベント事業への補助及び復興物産イベントへの参加を通じて、交流人口の拡大にもつながった。																																							
成果に係る評価 物産市等の事業経費の一部を補助することによって、本市特産品の普及・販売が促進につながり、震災の影響により落ち込んだ地域経済を立て直すための一助となるとともに、石巻市のPRによる交流人口の増加につながる事業であることから、今後も継続して取り組むこととした。																																							
（単位：円）																																							
予算の執行状況	予算額		決算額の財源内訳																																				
	決算額		国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																	
	41,107,300	30,598,516			26,744,000	3,854,516																																	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節		(4)	地域資源を活かす
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	観光業・施設の再生復興
実施計画掲載ページ		P197	中 事 業		観光物産復興対策費		
事業コード		003-401-002-00465	事 業 名		石巻観光ボランティア協会復興支援事業〔復興基金〕		
目的及び事業内容		「震災まなびの案内」、石巻地域の歴史・文化等を案内する取組により、被災地を訪れる方々の対応を行っている石巻観光ボランティア協会に対する活動費を補助し、円滑な活動の促進を図る。					
取 組 実 績		震災後、激増している来訪者の対応等で負担が大きい石巻観光ボランティア協会に対し、研修等のための活動費を補助した。 1 研修会関係 平成29年7月4～5日：岩手県宮古市田老地区 平成29年11月16日：福島県会津若松市 2 ボランティアガイド関係 客船寄港対応（石巻市ガイド、ツアー添乗等）計5回 平成29年5月3～5日：ゴールデンウィーク駅頭案内 平成29年7月1日：おもてなしツアー みでけら in 石巻 平成29年7月25日：マンガロードモニュメント・歩道清掃 平成29年7月30日：仙石線・仙石東北ラインおもてなしイベント ほか					
成 果	○ 平成29年度 大震災学びの案内 活動実績		平成28年度 大震災学びの案内 活動実績				
		バス台数	参加人数		バス台数	参加人数	
	4月	28台	372人	4月	51台	1,121人	
	5月	32台	653人	5月	62台	1,324人	
	6月	67台	1,447人	6月	96台	2,216人	
	7月	51台	925人	7月	76台	1,927人	
	8月	45台	527人	8月	44台	825人	
	9月	63台	1,052人	9月	69台	1,712人	
	10月	68台	1,669人	10月	120台	2,911人	
	11月	56台	1,031人	11月	55台	422人	
	12月	10台	100人	12月	8台	241人	
	1月	1台	2人	1月	5台	23人	
	2月	9台	102人	2月	16台	247人	
	3月	13台	174人	3月	26台	506人	
	計	443台	8,054人	計	628台	13,475人	
	うち学校	29台	1,199人	うち学校	37台	2,365人	
※ 観光協会総会資料より							
成果に係る評価		「大震災学びの案内」の利用者は開始以来のべ11万人を超える全国からの来訪者を案内していたが、平成24年度以降は年々減少しており、平成29年度については平成28年度比40.2%減となった。しかしながら「震災まなびの案内」の実施に係る受入団体であることや、震災の教訓を次の世代に継承し、風化させないためにも本団体の存在は重要であり、今後も研修の実施により質の高い案内を提供し、参加人数の増加に取り組むこととしたい。 なお、本団体の利用にあたっては、いしのまき元気いちばを集合場所としており被災地を訪問された方々は、土産等で地場産品を購入されており、本団体の取組により間接的に地域産業復興の一助ともなっている。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	500,000	500,000			500,000		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節		(2)	川とともに生きる
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	中心市街地商店街の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P193	中 事 業		商工業復興対策費		
事業コード		003-201-001-01182	事 業 名		観光交流施設（かわまち公共施設）整備事業 〔復興交付金〕〔復興基金〕		
目的及び事業内容		「いしのまき元気いちば」と「かわまち交流センター」からなる観光交流施設を核として、基幹産業である農林水産業の振興やまちなか商業の賑わい創出、交流人口の増加に向けた中心市街地の活性化に資することを目的に「かわまち交流拠点整備事業」を推進する。 具体的な事業内容として、「かわまち立体駐車場・バス駐車場」及び「かわまち交流センター」の整備を実施する。					
取 組 実 績		1 「かわまち立体駐車場・バス駐車場」の整備 ※平成28年度-平成29年度継続事業 (1) 平成29年度 委託料14,400千円、工事請負費306,410千円 (2) 平成28年度・平成29年度（継続費） 委託料7,200千円、工事請負費179,430千円 (3) 平成28年度（繰越明許費） 事務費4千円、用地購入費29,934千円 2 「かわまち交流センター」の整備 ※平成29年度-平成30年度事業 (1) 平成29年度 工事請負費254,470千円 (2) 平成30年度へ385,790千円繰越					
成 果	1 平成28年度から平成29年度の2ヶ年の継続事業として、「かわまち立体駐車場・バス駐車場」整備事業を実施し、平成29年11月に完成（供用開始）した。 本駐車場は、普通車219台、大型バス5台を収容し、中心市街地に来街する市民や観光客等の受入態勢が整った。						
	2 「かわまち交流センター」の建設工事に着手し、年度内の完成を目指していたものの、杭の追加工事が生じたため、平成30年度の完成予定となった。						
成果に係る評価		かわまち交流拠点整備事業を推進する中で、平成29年6月に「いしのまき元気いちば」がオープンし、11月には、普通車219台、大型バス5台を収容する「かわまち立体駐車場・バス駐車場」が供用を開始した。 また、「かわまち交流センター」の建設工事に着手。追加工事等により、当初予定していた平成29年度内の完成は困難となったものの、平成30年度上半期には完成する見通しとなったことから、当初の目的達成に向けた基盤整備が概ね整った。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	866,393,481	792,252,577			623,230,442	169,022,135	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																						
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出																						
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成																						
実施計画掲載ページ		P210	中 事 業		企業育成支援事業費																								
事業コード		004-201-003-00931	事 業 名		企業育成支援事業																								
目的及び事業内容		市内既存企業及び進出企業に対して、新たな産業の創出及び雇用促進の効果が期待できる事業として取り組む人材育成、研究開発、情報提供、業務支援の各事業への助成金交付を行うことにより、本市の産業振興と雇用の拡大を図る。																											
取 組 実 績		<p>「石巻市産業創造助成金」の交付</p> <p>1 人材育成事業 市内企業の新分野進出等を図るため、従業員の資質・技術力向上のための研修等の費用に助成金を交付するものであるが、平成29年度は当該助成金の申請がなかった。</p> <p>2 研究開発事業 市内事業者の地域資源の活用、産学連携を図るため、研究開発（共同研究）の費用に助成金を交付するものであるが、平成29年度は当該助成金の申請がなかった。</p> <p>3 情報提供事業 市内事業者の販路拡大等を図るため、商品見本市、展示商談会等の出店等の費用に助成金を交付するものであるが、平成29年度は当該助成金の申請がなかった。</p> <p>4 業務支援事業 市内事業者の高度化等を図るため、特許取得等の費用に助成金を交付するものであるが、平成29年度は当該助成金の申請がなかった。</p>																											
成 果		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値（件数）</th> <th>実績等（件数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>9 件</td> <td>1 件</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>9 件</td> <td>4 件</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>9 件</td> <td>1 件</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>6 件</td> <td>0 件</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	成果指標		達成率等	目標値（件数）	実績等（件数）	H26	9 件	1 件	11%	H27	9 件	4 件	44%	H28	9 件	1 件	11%	H29	6 件	0 件	0%
区分	成果指標		達成率等																										
	目標値（件数）	実績等（件数）																											
H26	9 件	1 件	11%																										
H27	9 件	4 件	44%																										
H28	9 件	1 件	11%																										
H29	6 件	0 件	0%																										
成果に係る評価		平成29年度の本事業については、補助申請に向けた事前相談はあったものの、年度内の申請には至らなかった。 要件緩和や申請手法の簡略化等を含め、助成内容を改めて検討していく。 本市の産業の復興には、新たな産業の創出が不可欠であり、雇用の維持・促進にも繋がることから、今後も本事業を積極的に推進していく必要があり、補助事業活用者増に向け、本助成金の要綱の抜本的見直しを検討し、引き続き制度の周知に努めていく。																											
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
	1,000,000	0																											

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	()	
	1 項	商工費		第 節		()	
	4 目	東日本大震災関係費		()		()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		北上観光物産交流施設整備事業費		
事業コード			事 業 名		北上観光物産交流施設整備事業〔復興交付金〕〔復興基金〕		
目的及び事業内容		環境省が北上地区に整備するフィールドミュージアムの敷地内に、観光物産交流施設を整備し、北上地域の豊富な自然資源と地場産品のPRを行い地域の活性化を図るとともに、風景写真等の展示やイベント等、北上地域の観光案内・情報を多くの来訪者に発信し、地域の交流人口の増加を図るため、川のビジターセンターに併設して石巻市北上観光物産交流センターを建設する。					
取 組 実 績		<p>○北上観光物産交流センター 施設概要 開館日：平成30年2月11日 所在地：石巻市北上町十三浜字東田1番地 施設機能：物産展示販売スペース・交流スペース</p> <p>○整備概要：敷地面積 約48,000㎡、観光物産交流センター 木造平屋建て 延べ面積 94.56㎡ 工事期間 平成29年1月30日～平成29年12月20日 【平成28年度からの繰越事業】 ・工事請負費 42,368,400円（うち平成28年度支払分 19,710,000円） 完成による支払額 22,658,400円 ・備品購入費 2,708,424円 ・消耗品費 26,220円 ・委託料 265,356円 合計 25,658,400円</p>					
成 果		平成29年4月オープンの予定だったが、国道398号の復旧工事の影響で完成が遅れ、施設の完成が平成29年12月、平成30年2月オープンとなった。					
成果に係る評価		隣接する環境省のビジターセンターの平成30年4月オープンに先立って運営を開始したことによって、地元の人々のかめなどの旬の物産を機を逃さずPRすることができたため、地域振興に寄与することができた。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	25,658,400	25,658,400			21,126,000	4,532,400	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																																																																				
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出																																																																				
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成																																																																				
実施計画掲載ページ		P208	中 事 業		企業立地等促進事業費																																																																						
事業コード		004-201-002-00943	事 業 名		創業支援事業																																																																						
目的及び事業内容 「石巻市創業支援事業計画」に掲げる各種支援事業を実施し、開業率の向上による本市産業の活性化及び雇用の確保を図る。																																																																											
取組実績 創業支援事業者間の連携を密にするため、「石巻市創業支援事業者連携会議」を定期的に開催し、各支援事業者の活動状況等の情報共有を行ったほか、本市独自の支援制度である「石巻市創業支援補助金制度」により、創業者の支援を行った。 また、「第3回石巻市創業ビジネスグランプリ」を開催し、新規創業に繋げるとともに、起業家意識を持った人材の発掘を行った。 1 石巻市創業支援補助金の交付実績 ・16件 8,947,331円 2 第3回石巻市創業ビジネスグランプリの実績 ・募集期間：平成29年10月1日から11月30日まで ・応募件数：一般部門 9件、学生部門 19件（大学生：15件、高校生以下：4件） ・入賞者：一般部門 最優秀賞1件、優秀賞2件 学生部門 大学生：特別優秀賞1件、優秀賞2件、高校生以下：優秀賞2件 ・表彰式：平成30年1月28日（日）庁議室 第2回石巻市創業ビジネスグランプリ一般部門最優秀賞受賞者による講演、表彰及び受賞者によるプレゼンテーションを実施した。																																																																											
成果 平成29年度も、各種創業支援事業の実施によって目標値を上回る実績があり、効果的に創業を促すことができた。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>創業支援事業の実施回数（回）</td> <td>23</td> <td>30 130%</td> </tr> <tr> <td>市独自補助金の交付件数（件）</td> <td>5</td> <td>1 20%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>創業支援事業の実施による創業件数（件）</td> <td>19</td> <td>30 158%</td> </tr> <tr> <td>創業支援事業の実施回数（回）</td> <td>23</td> <td>33 143%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H28</td> <td>市独自補助金の交付（決定）件数（件）</td> <td>5</td> <td>7 140%</td> </tr> <tr> <td>創業支援事業の実施による創業件数（件）</td> <td>19</td> <td>36 189%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H29</td> <td>創業支援事業の実施回数（回）</td> <td>23</td> <td>34 148%</td> </tr> <tr> <td>市独自補助金の交付（決定）件数（件）</td> <td>5</td> <td>19 380%</td> </tr> <tr> <td colspan="8">成果に係る評価 平成29年度は16名に対して補助金を交付している。目標値である10名を超え、想定よりも多くの事業者に利用されており、本市の産業の活性化の一助となっている。 なお、平成28年度までに補助金を交付した事業者を対象とし、事業継続状況や経営課題等のヒアリングを行ったところ、平成29年度末で計107名の雇用が創出されており、本施策の目的である雇用の確保も順調に図られている。 今後も、本市産業のより一層の活性化及び雇用の確保へ向け、新規創業者創出のための施策の実施及び創業者の事業継続に向けたフォローアップに努める必要があると考える。</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: right;">（単位：円）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予算の執行状況</td> <td rowspan="2">予算額</td> <td rowspan="2">決算額</td> <td colspan="4">決算額の財源内訳</td> </tr> <tr> <td>国（県）支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td></td> <td>21,988,000</td> <td>10,382,122</td> <td></td> <td></td> <td>1,100,000</td> <td>9,282,122</td> </tr> </tbody></table>								区分	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H26	創業支援事業の実施回数（回）	23	30 130%	市独自補助金の交付件数（件）	5	1 20%	H27	創業支援事業の実施による創業件数（件）	19	30 158%	創業支援事業の実施回数（回）	23	33 143%	H28	市独自補助金の交付（決定）件数（件）	5	7 140%	創業支援事業の実施による創業件数（件）	19	36 189%	H29	創業支援事業の実施回数（回）	23	34 148%	市独自補助金の交付（決定）件数（件）	5	19 380%	成果に係る評価 平成29年度は16名に対して補助金を交付している。目標値である10名を超え、想定よりも多くの事業者に利用されており、本市の産業の活性化の一助となっている。 なお、平成28年度までに補助金を交付した事業者を対象とし、事業継続状況や経営課題等のヒアリングを行ったところ、平成29年度末で計107名の雇用が創出されており、本施策の目的である雇用の確保も順調に図られている。 今後も、本市産業のより一層の活性化及び雇用の確保へ向け、新規創業者創出のための施策の実施及び創業者の事業継続に向けたフォローアップに努める必要があると考える。								（単位：円）								予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				国（県）支出金	地方債	その他	一般財源		21,988,000	10,382,122			1,100,000	9,282,122
区分	成果指標		達成率等																																																																								
	目標値	実績等																																																																									
H26	創業支援事業の実施回数（回）	23	30 130%																																																																								
	市独自補助金の交付件数（件）	5	1 20%																																																																								
H27	創業支援事業の実施による創業件数（件）	19	30 158%																																																																								
	創業支援事業の実施回数（回）	23	33 143%																																																																								
H28	市独自補助金の交付（決定）件数（件）	5	7 140%																																																																								
	創業支援事業の実施による創業件数（件）	19	36 189%																																																																								
H29	創業支援事業の実施回数（回）	23	34 148%																																																																								
	市独自補助金の交付（決定）件数（件）	5	19 380%																																																																								
成果に係る評価 平成29年度は16名に対して補助金を交付している。目標値である10名を超え、想定よりも多くの事業者に利用されており、本市の産業の活性化の一助となっている。 なお、平成28年度までに補助金を交付した事業者を対象とし、事業継続状況や経営課題等のヒアリングを行ったところ、平成29年度末で計107名の雇用が創出されており、本施策の目的である雇用の確保も順調に図られている。 今後も、本市産業のより一層の活性化及び雇用の確保へ向け、新規創業者創出のための施策の実施及び創業者の事業継続に向けたフォローアップに努める必要があると考える。																																																																											
（単位：円）																																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																								
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																																					
	21,988,000	10,382,122			1,100,000	9,282,122																																																																					

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	()											
	1 項	商工費		第 節		()											
	4 目	東日本大震災関係費		()		()											
実施計画掲載ページ			中 事 業		ツール・ド・東北グループライド事業費												
事業コード			事 業 名		ツール・ド・東北グループライド事業〔復興基金〕〔地方創生〕												
目的及び事業内容 「ツール・ド・東北 牡鹿半島チャレンジグループライド」開催に係る運営委託業務と、同大会を活用した通年型サイクルツーリズムの推進に向けた案内板等の整備事業の実施。																	
取組実績 ○ツール・ド・東北 牡鹿半島チャレンジグループライド開催 開催年月日：平成29年9月16日（土） 参加人数：175名 コース概要：石巻専修大学発～女川町内～コバルトライン～鮎川～サン・ファン～市内～石巻専修大学着 総延長：約100km <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>エイドステーション名</th> <th>受入対応</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>御番公園</td> <td>休憩・給水ポイント</td> </tr> <tr> <td>おしか番屋</td> <td>くじら焼き定食の提供、語り部対応</td> </tr> <tr> <td>旧萩浜支所</td> <td>給水・語り部対応</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン・パーク</td> <td>軽食の提供、語り部対応</td> </tr> </tbody> </table> ○サイクルツーリズム推進事業 ・ツール・ド・東北 北上フォンドのコース上に、常設案内板を14基整備した。 ・木製サイクルラック 20基整備								エイドステーション名	受入対応	御番公園	休憩・給水ポイント	おしか番屋	くじら焼き定食の提供、語り部対応	旧萩浜支所	給水・語り部対応	サン・ファン・パーク	軽食の提供、語り部対応
エイドステーション名	受入対応																
御番公園	休憩・給水ポイント																
おしか番屋	くじら焼き定食の提供、語り部対応																
旧萩浜支所	給水・語り部対応																
サン・ファン・パーク	軽食の提供、語り部対応																
成果 ○ツール・ド・東北 牡鹿半島チャレンジグループライド開催 ・大会参加者 175人 ・参加者アンケート結果：満足度90.8%、次年度参加意向96.6%と高い評価を得た。 ・荻浜、サン・ファン・パークエイドステーションでの語り部対応：被災地とライダーの橋渡しを行うことができた。 ・地域の伝統料理の提供：くじら焼き定食の提供により、捕鯨のまち牡鹿と石巻の食をPRすることができた。 ・コバルトラインの車両通行止めを行うことにより、参加者にとって最適な環境を提供することができ、牡鹿半島の景観や魅力を発信することができた。 ○サイクルツーリズム推進事業 道の駅上品の郷を起終点とし河北横川、北上観光物産交流センター、神割崎を折り返すコースに、地域事業者の協力のもと、コース上にサイクルステーションを設置し、ライダーの休憩・給水ポイント等を確保した。 ・常設案内板を14基設置した。 ・木製サイクルラックを整備し、地区内施設等へ配置した。																	
成果に係る評価 ・開催から4年目を迎えたツール・ド・東北により、ライダーからの石巻市の認知度が向上しており、サイクルツーリズムによる通年型誘客手法の展開も可能と考えられることから、今後もYahoo!、河北新報と連携し、事業の継続を働きかけることとした。 ・ツール・ド・東北のコースを活用した通年型サイクルツーリズムの推進に向け、Yahoo!、河北新報と連携し、事業に取り組んでいきたい。																	
（単位：円）																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源											
	9,111,000	8,411,560	4,205,500		1,151,560	3,054,500											

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節			(1)	海とともに生きる
	4 目	東日本大震災関係費		()			(4)	商業の再建復興
実施計画掲載ページ		P192	中 事 業		企業立地等促進事業費			
事業コード		003-104-001-01092	事 業 名		リボンアートフェスティバル開催支援事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		市内中心部及び牡鹿半島を主会場として「地域振興／復興につながる循環」をテーマに開催される「アート」・「音楽」・「食」の総合芸術祭「Reborn-Art Festival」の支援を行うもの。						
取 組 実 績		<p>平成29年7月21日から9月10日までの51日間において、「アート」・「音楽」・「食」の総合芸術祭として「Reborn-Art Festival 2017」が開催され、次のような取組がなされた。</p> <p>1 アート部門 市内中心部から牡鹿半島にかけての計33か所に、国内外の40組を超える作家による100以上の作品が設置された。また、会期中はアーティストが滞在して来訪者と触れ合いながら、作品の説明や製作の一部をともに行うなどの取組も催された。</p> <p>2 音楽部門 中瀬公園を中心としつつ、51日間、毎日、アート作品の周辺をはじめ、様々な場所で中小規模の音楽イベントが開催された。</p> <p>3 食部門 荻浜地区の牡鹿ビレッジ内にレストラン及び食堂が開設され、週末を中心に全国から駆けつけた有名シェフによる地元の新鮮な食材を活用した一期一会の料理がレストランにおいて提供されたほか、地域の生産者団体や婦人会との協働による浜の営みを感じてもらえるような食堂が運営された。 また、小積浜地区に食肉加工処理施設が設けられ、シカの食害問題の解決やジビエという地域の新しい資源を創出する取組がなされた。</p>						
成 果		<p>天候には恵まれなかったものの、県内外から延べ26万人（目標値20万人）という多くの方の来場を得て、イベント全体では、21.75億円の経済波及効果があり、地元経済等の地域振興に多大な貢献があったほか、交流人口の増加や本市の知名度向上等に大きく寄与したところである。 また、アート作品を巡ることを通じて、全国からの来場者に地域の美しい自然や食材の魅力をPRすることができたほか、地元の方に対しても地域の新たな魅力を発見してもらうことができた。</p>						
成果に係る評価		<p>平成29年度に開催された本祭は、県内外から26万人の来場者を得るなど、地域振興に多大な貢献があった。 しかし、初めて開催された大規模アートイベントということもあり、多くの課題も見つかったことから、隔年で開催される予定の次の本祭に向けて、産学官芸26主体からなる実行委員会において、見直しを進めるとともに、地域のさらなる活性化を目指し、新たな取組を模索していく必要がある。 なお、平成30年度は、持続可能な復興及び地域づくりの趣旨が地域により周知されるよう、本祭に向けてのプレイベントが開催されることになっている。</p>						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	75,200,000		75,200,000		55,200,000		20,000,000	